

# 広報 いが市

9

2005.9.1  
No.11



**地域を守る消防団**  
**地域の安全は俺たちが守る!**

平成17年伊賀市消防団夏期訓練(7/31)

## 主な内容

- 大規模災害に備えよう…………… 2
- 非核平和推進中学生広島派遣団レポート…………… 4
- 平成16年度の老人医療の状況…………… 6
- 健康づくり推進員(健康の駅長)紹介…………… 8
- まちかどTopics……………14
- 宝くじスポーツフェア「ドリームベースボール」…16
- お知らせ……………18
- 無料相談……………27

# 大規模災害に備えよう

日ごろの備えが被害を防ぐ



近い将来、東海地震・南海地震・南海地震の発生が危惧されています。

地震の規模はマグニチュード8以上、最大震度6強以上と予想され、その発生確率は、今後30年のうちに南海地震は50%、東南海地震は60%、東海地震においてはいつ発生してもおかしくないといわれています。

今年3月に発表された三重県地域防災計画被害想定調査委員会の報告書によると、東海地震・東南海地震・南海地震が同時に発生した場合（マグニチュード8・7）の伊賀市の被害は震度5・0で、死者14人、負傷者24人、全壊・焼失戸数181戸。また、伊賀市に最も大きな被害をもたらすと想定されたのが、頓宮断層による直下型地震（マグニチュード7・3）震度5・4で、死者24人、負傷者71人、全壊・焼失戸数468戸と想定されています。

※冬の午前5時に発生の場合

災害の被害を最小限にとどめるためには、日ごろから防災の意識を持ち、備えをしておくことが大切です。

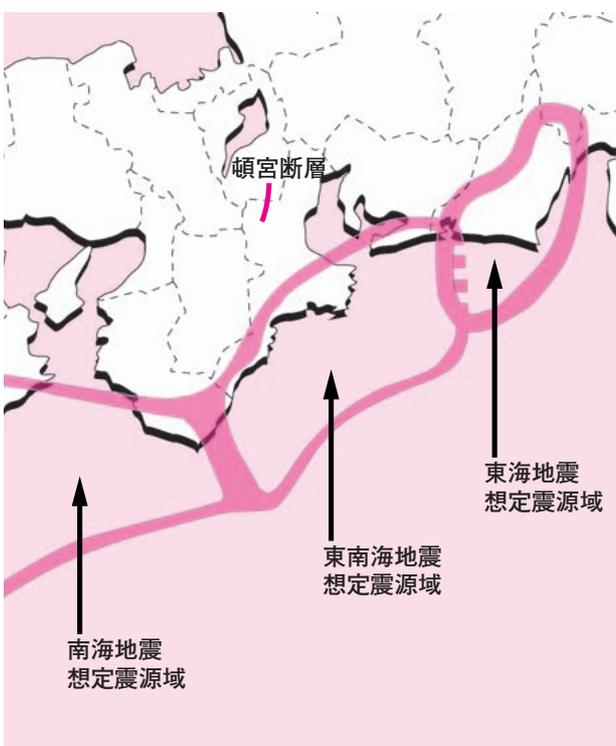
また、いざ災害が発生したらどうすればいいのか、わが家の防災について考えてみましょう。

## 市では

災害対策基本法を基に、「伊賀市地域防災計画」を策定するため、今年5月30日、伊賀市ゆめぼりセンターにおいて、第1回伊賀市防災会議を開催しました。この会議は、市職員ほか消防・警察・県・電気・ガス・鉄道会社などの代表者34人の委員で構成

しています。地域防災計画については、今後、各分野ごとに協議・検討を行い計画原案をまとめ上げ、県と協議の上、来年3月に計画決定する予定です。

なお、災害が発生した場合、緊急時には、合併時に立ち上げた14部35班からなる伊賀市災害対策本部が、災害対応することになっています。



## 家庭では

### ■災害時の役割分担を決めておきましょう

- 非常持ち出し品や火の元の確認など家族一人ひとりの役割を決める。
- 家族への連絡方法・避難時の集合場所を決める。

### ■わが家の安全をチェック

- 塀や門柱、ガスボンベが倒れたりしないか点検する。
- 家具類は、金具でしっかり固定する。

### ■非常持ち出し品の準備

地震の直後は食料の確保が十分にできません。本格的な救援活動が始まるまでに必要な2〜3日分の飲料水や食べ物などを日ごろから備えておく、いつでも持ち出せるよう準備しておきましょう。

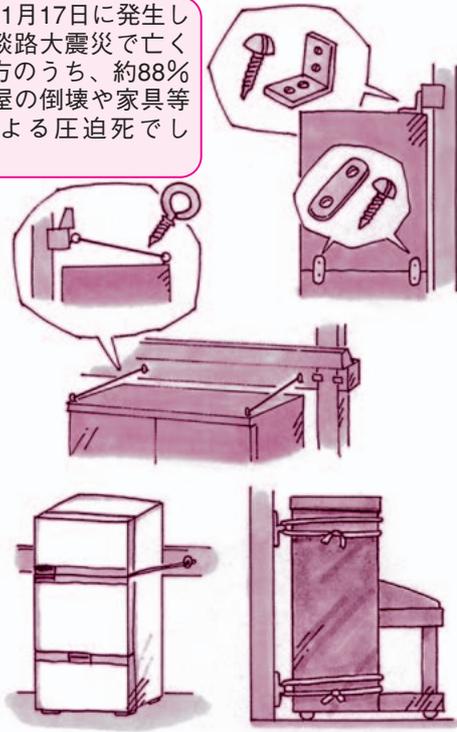
また、賞味期限が過ぎていないかなども確認しておきましょう。

### ■安全な避難を

目の前に危険が迫っている場合を除き、市や警察、消防などから指示があったときに避難するのが安全です。

その際、下記のことを忘れないでください。

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災で亡くなられた方のうち、約88%の方が家屋の倒壊や家具等の転倒による圧迫死でした。



### <非常持ち出し品の例>

- 携帯ラジオ、懐中電灯、電池
- 非常食品（カンパン・缶詰など）、ミネラルウォーター
- タオル、下着、くつ下、軍手など
- 応急医薬品、常用薬
- ナイフ、マッチ・ライター、缶切り、ティッシュ
- 印鑑、筆記用具、貴重品、現金 など



## 地域では

「地域はみんなで守る」という意識を一人ひとりが持ち、地域全体が協力し合って災害に強いまちづくりを進めましょう。

### ■協力し合って人を災害から守りましょう

災害時に助けを必要とする人たちへの救助や避難の方法などについて、あらかじめ地

域で話し合っておきましょう。

### ■地域の防災訓練に参加しましょう

災害時に、慌てないで冷静な行動をとるためには、「習うより慣れろ」の心がまえで繰り返し訓練することが大切です。

地域の消火訓練などには隣近所と一緒に参加し、消火器の使い方やバケツリレーの方法、救出・救護活動などを実際に行っておきましょう。

いざというとき、どうすればいいのか、そう考えることが防災の第一歩です。

大規模な災害が発生したとき、公的な救助活動だけではとても追いつきません。そこ

で、地域の自主防災組織の活動が重要となります。

### ■地域を守る消防団

伊賀市消防団は6方面隊27分団で構成され、団員数は県内で2番目に多い1510人。消防団員は、消防・防災に関する知識や技術を身に付け、火災発生時の消火活動、地震や風水害といった大規模災害発生時の救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導、災害防衛活動など、地域住民の生命や財産を守るために活躍しています。

また、こうした災害現場で即時対応ができるように、日ごろから消火訓練や水防訓練、操法訓練、住宅への防火指導、特別警戒、広報活動など、地域の消防力・防災力の向上において重要な役割を担っています。



### 【問い合わせ】

本庁総務課危機管理担当

☎ 22・9640

第一回非核平和推進中学生広島派遣団レポート

# 世界中に響いた平和の鐘 被爆60周年原点の祈り

今年広島・長崎の街に原子爆弾が投下されてから、ちょうど60年を迎えました。伊賀市では、8月5日から3日間、市内の中学校の代表12名を被爆60周年広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式（平和記念式典）に伊賀市の代表として派遣しました。

参加した生徒たちは、平和を願い世界中から集まった人々とともに、平和の使者としてさまざまな史跡を巡り、祈りを捧げてきました。

参加されたみなさんのレポートより、当日のヒロシマの様子をお伝えします。

【問い合わせ】本庁人権政策課 22・9631

## 呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）

8月5日、わが国の造船力を結集した不沈艦である戦艦「大和」の10分の1の模型が展示してある「大和ミュージアム」へ。

## 平和記念式典

8月6日、早朝よりバスにて広島へ。受付でリボンをもらって自治体席へ着席。荷物チェックもあつて警備が厳しくちよつと緊張。席からは見えなけれど、総理大臣も着席したのかな。

「大和」は大きく立派だった。しかし、この「大和」ですら敗戦の色濃くなった昭和20年4月には沖繩の地上戦に参戦するため、片道の燃料しか積まない特別攻撃隊（特攻）として出艦し撃沈されたことを教わり、びっくり。人間魚雷「回天」やゼロ式戦闘機も展示されていて、命を積んだまま敵に向

かって行った特攻隊の戦士の遺言を聞き、戦争の悲惨さを実感しました。



ななめ後ろの外国人席の女性が見ながら一生懸命折り鶴を折っていたのが印象的だった。平和を願う心は同じなんだと感じうれしくなった。

記念式典に先立ち被爆者の方による献水があり、式典が始まった。新たに加えられた5375名の原爆死没者名簿の奉納、遺族や子ども代表のみなさんによる献花、市民楽団の方々による哀しげな演奏に合わせて式典が進む。

いよいよ原爆投下時刻8時15分。平和の鐘が鳴り響くなか黙とうを捧げた。じりじりと照りつける太陽の光と幾百

もの蝉の声。「あの日もこんな日だったの?」「一瞬の出来事だったの?」と亡くなられた方に心の中で話しかけながら一心に祈った。この平和な世の中がずっと続きますようにと。

広島市長の平和宣言。宣言の最後に記念碑の「安らかに眠ってください。過ちは繰返させぬから。」の文を朗読された。その言葉に大きくうなづいてしまった。その後、小学生による平和への誓いがあった。力強い誓い。私たちもこれからの日本を担う若者の一人として、この誓いをもとに実現させていこうと思った。



青山中3年  
大畑満奈さん

最初は、友達となじめるかどうかがめっちゃ緊張したけど、すぐになじめて仲良くできました。広島での平和式典では、たくさんの外国の方やたくさんの人達にはとてもびっくりしました。平和を願う事は、どこの世界でも同じで、命の尊さ、平和の大切さを改めて広島に来て学びました。本当に、戦争のない世界になってほしいと心から思いました。



柘植中3年  
岡嶋愛子さん

私は広島派遣に参加出来て、平和を守ろうとしている仲間と出会えたし、今まで知らなかったことを知れて、とても良かったです。原爆は悲惨だと聞いていたけど、これほどとは知りませんでした。平和式典には、日本人だけでなく、たくさんの外国人も来ていました。平和を願う人たちがたくさんいて、とてもうれしかったです。



大山田中3年  
井上ほのかさん

私は、今回広島派遣に参加して、一番心に残ったのは、平和記念式典です。実際に原子爆弾が落ちた広島島の地に立ってみて「ここで多くの人々が亡くなったのか」と改めて感じました。さまざまな人々が式典に参加していたけどみんな平和を想う気持ちは同じだと感じ、とてもうれしかったです。



成和中3年  
井元佑一さん

僕は平和式典に参加して、平和を望む人々の多さに驚き、そして、その人たちの思いや願いを聞くことができ本当に良かったです。資料館では、思わず目をつぶってしまいたくなるような資料もあったけど、僕達はこの現実から目をそらしてはいけないし、あの出来事を決して忘れずに、平和について真正面から向き合っていきたいと思いました。

## 平和への誓い

戦争は人間のしわざです。戦争は人間の命を奪います。戦争は死そのものです。過去を振り返ることは、将来に対する責任をになうことです。広島を考えることは、核戦争を拒否することです。平和に対する責任を取ることです。(中略)

被爆60年を迎え、決意を新たに、わたしたちは、被爆者の方々の願いを受け継いでいきます。わたしたちは、核兵器の恐ろしさを世界中の人々に訴え続けます。わたしたちは、ヒロシマを語り継ぎ、伝えていきます。平和な世界を築くまで。

平成17年(2005年)8月6日

(被爆60周年広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式でも代表「平和への誓い」文より抜粋)



### 原爆ドーム

爆心地に近い旧広島県産業奨励館の建物（原爆ドーム）を訪れた。当時のまま保存されていて、吹き飛んだ天井や散乱した瓦礫から爆風のすごさがうかがえた。当日は、たくさんのメッセージが書かれた積み木が組まれていたり、手作りの行灯に灯が点つていてきれいだった。メッセージはいろいろな国の言葉で書かれていた。

### 平和記念資料館

目を背けたくなくなるような被爆者の写真。建物に突き刺さったガラス片の数々。私たちは、「なぜ原子爆弾が投下されたか?」「核兵器の現状」などの展示から、しっかりとヒロシマを学んできました。

### 被爆者の方の講和

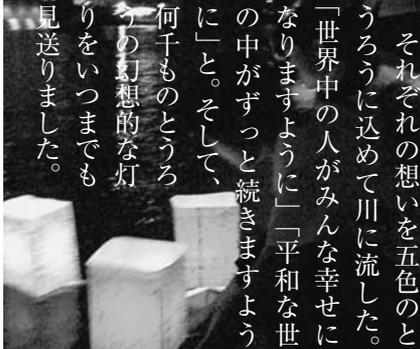
中学一年のとき被爆された武田さんのお話を聞く。運良くあの時広島駅構内にいたため、ベンチの下にうずくまっていたのを逃れたとお聞きする。お姉さまは爆心地に近いところで被爆され、亡くなられたとのこと。「生き残った自分の使命はヒロシマの惨状を伝えること」とたくさんの方にヒロシマを語っていらっしやる。

あの時、広島駅で武田さんが目にした地獄を、絵にして見せてくださった。火柱の先に大きな火の玉が生えたような不思議な絵だった。核分裂の瞬間だったのか、目に焼きついて離れない。

武田さん自身も、原爆の後遺症でガンに侵されていて、少し元気がないように思っていた。命の続く限り、ヒロシマを語っていくとおっしゃる。私たちもお聞きしたお話は必ずみんなに伝えますからね。お体を大切にしてください。

### とろろ流し

夕方、もう一度原爆ドームを訪れた。まだまだ続く人の波。夜空に浮かび上がった原爆ドーム。その南側、たくさんの被爆者が水を求めて飛び込んだという元安川では、平和への想いを託した「とろろ流し」を川に流す、とろろ流しが行われていた。



それぞれの想いを五色のとろろに込めて川に流した。「世界中の人がみんな幸せになりますように」「平和な世の中がずっと続きますように」と。そして、何千ものとろろの幻想的な灯りをいつまでも見送りました。

▼爆心地・島病院前



### もう一度来たいヒロシマ

これまで、修学旅行で広島や長崎を訪れたことはあるけれど、平和記念式典に参列したことは、私たちに忘れてられない思い出になりました。今回、この眼で見たこと、感じたことを学校みんなにしっかりと伝えようと思えます。戦争も核兵器もない未来を私たちの手で実現させたいと思います。そして、いつかヒロシマに平和への活動のきっかけを求めに戻って来たいと思っています。

▼「原爆の子の像」に折鶴を捧げました



**霊峰中2年 奥井芽唯さん**  
 平日は人が少ないと思っていたけど、いつ行っても人がたくさんいました。しかも、いろいろな国の人がいました。平和を願う人がこんなにも来ているのに、なぜ世界では戦争が起きているのか不思議に思いました。平和学習をいっぱいして、新しい友だちもたくさんできて、普段の勉強の倍くらい楽しかったです。

**阿山中3年 清水紗哉賀さん**  
 私が広島に行ったらと思うことは、テレビでしか見たことなかった原爆ドームを実際に見学できたこと、とろろ流しをしたことです。原爆ドームは思っていたより小さかったけれど、戦争がどれだけひどいものであったかが分りました。とろろ流しは、みんなの思いが伝わればいいなあと思いました。みんなと仲良くなれて本当に良かったです。

**緑ヶ丘中3年 服部晃一郎さん**  
 今回の広島派遣で僕はたくさん学びました。特に、平和記念式典では世界中から集まった人々と心をつなぐことに「二度と原爆による犠牲者がでないように」と祈り、平和への思いを強くしました。また、僕たちは後世に戦争は二度と起こしてはイケないものだと伝えていかなければならないと改めて思いました。一日でも早く世界中が平和になることを願っています。

**丸山中3年 森本佳史さん**  
 広島派遣事業に参加したみんなは明るく元気で、僕も楽しく過ごすことができました。3日間の中で一番印象に残っているのは「とろろ流し」です。平和への願いを書いた自分のとろろが流れていくのを見ていて、願いが届けばいいなと強く感じました。3日間の経験は、僕を大きく成長させてくれたように感じます。

**府府中3年 草山公汰さん**  
 ずっと広島派遣には参加したいと思っていたので、この3日間は有意義な時間を過ごせました。他校の子とも親しくなれたし、8月6日の平和記念式典にも出席できました。世界中からたくさんの方が来ていたので、海外でも平和への動きが広がっていることを実感し感動しました。僕も、戦争や原爆のことを忘れないように周りの人に伝えていきたいと思いました。

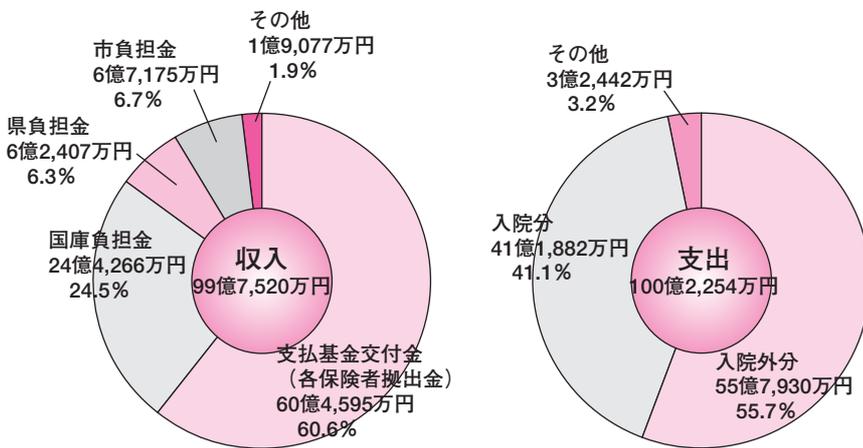
**桃青中3年 関タカシさん**  
 私は、修学旅行で、同じ原爆の被害にあった長崎に行き、学習してきました。広島では、今まで写真しか見たことなかった原爆ドームを自分の目で見て、どれだけ大きな被害だったかわかりました。関係のない人まで殺す、こんな核兵器は、もう二度と使ってはいけません。

**崇広中3年 星野隼人さん**  
 平和記念式典の時に、日本人だけではなくいろいろな国の人たちが来ていました。また、思っていた以上に大勢の人たちが来ていて、こんなにも平和を望む人がいることに気がきました。そのことにとても感動しました。

**島ヶ原中2年 山菅 愛さん**  
 私は広島派遣で初めて広島平和記念式典に参加しました。多くの国から何百人という人が参加していて、この式典の重みが伝わってきました。また、小学生の訴えはすごく私の心に響き、世界中にこの声が届いてほしいと思いました。

# 健康で生きがいのある日々を過ごしましょう

## 平成16年度老人保健特別会計の収支状況



※赤字分は翌年度、国と県から補てんされます。

## 過去3年間の老人医療費支出状況

区分 年度	対象者	受診件数	年間医療費			年間受診率 (件数/人)
			総額	1人当り	1件当り	
平成14年度	17,637人	391,319件	96億3,197万円	54万6,122円	2万4,614円	22.2
平成15年度	17,063人	398,655件	97億4,663万円	57万1,214円	2万4,448円	23.4
平成16年度	16,281人	387,598件	96億9,811万円	59万5,670円	2万5,021円	23.8

(旧6市町村合計)

※円グラフのその他は含みません

## 平成16年度の老人医療の状況を報告します

ここ数年、全国的な高齢者人口の増加により、医療費が年々増える傾向にあります。伊賀市における老人医療の現状は別表のとおりです。平成16年度は、前年度に比べると、平成14年10月から対象年齢が5歳引き上げられたことにより、対象者数は減少しています。しかし、1人当たりの医療費と1件当たりの医療費は増加しています。今後も一人ひとりの心がけや、老人保健に対するご理解とご協力により、すべての人が健康で生きがいのある老後を過ごすことができるよう老人保健制度の充実に努めていきます。

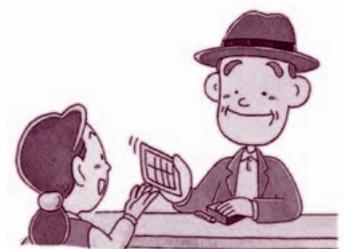
### 老人保健制度とは

75歳（一定の障害がある方は65歳）以上の方は、「老人保健」という制度で病院などにかかることとなります。

この制度は、高齢の方の負担を軽くして、安心して医療を受けられるようにするためのものです。

### 病院などにかかるときは

- 保険証
  - 医療受給者証
  - 健康手帳を  
窓口にて提示します。
- 診療を受けます。
- 費用(二部負担金)を支払います。



## ■自己負担限度額表■

	入院および世帯ごとの限度額		
	外来の限度額(個人)		
一定以上所得者	40,200円	72,300円+{(実際にかかった医療費-361,500円)×1%} (40,200円)	
一般	12,000円	40,200円	
低所得者	Ⅱ	8,000円	24,600円
	Ⅰ	8,000円	15,000円

※( )内は過去12カ月以内に4回以上高額療養費の支給があった場合の4回目以降の限度額です。

\*低所得者Ⅱとは、世帯主および世帯員全員が住民税非課税の人をいいます。

\*低所得者Ⅰとは、世帯主および世帯員全員が住民税非課税で、その世帯の合計所得が一定基準以下の世帯に属する人をいいます。

## 窓口で支払う一部負担金は

老人保健で病院などにかかったときに支払う一部負担金は、所得に応じて1割または2割の負担となります。それぞれの「医療受給者証」に、負担割合が記載されています。

## 医療費が高額になったときは

同じ月内に、左表の限度額

を超えて一部負担金を支払ったときは、超えた分の払い戻しが受けられます。ただし入院の場合、1カ月に支払う一部負担金は限度額までとなります。

高額医療費に該当された方には、医療係から支給申請書(振込口座届)を送付します。一度振込先を指定されますと、翌月以降の高額医療費については自動的に指定された口座に振り込まれます。

## あとで費用が支給される場合

次のような場合は、いったん全額自己負担してもらいますが、申請して認められると自己負担分を除いた分について、あとから支給を受けられます。

- やむを得ず、保険証等を持って参らないで病院などにかかったときの治療費(海外渡航中の治療を含む)
- 医師が必要と認めたコルセットなどの補装具代
- 医師が必要と認めたはり・灸・マッサージなどの施術費
- 骨折やねんざなどで、保険の取扱いをしていない柔道整復師の施術を受けたとき
- 医師の指示により、転院などの移送にかかった費用

## 大切にしよう！ 自分のからだを老人医療



## こんなときは届出を

- 加入している医療保険が変わったとき
  - 転居したとき
  - 転出、転入するとき
  - 死亡したとき
  - 生活保護を受けるようになったとき
- 届出には、健康保険証と健康手帳及び医療受給者証と印鑑が必要です。
- また、交通事故など第三者の行為により傷を負った場合で、いったん老人保健で受診するときは必ず申し出てください。

## 老人医療費は多くの 人たちの協力でまかなわれています

医療費は、皆さんが医療機関の窓口で支払う分(一部負担金)のほかに、国保や健康保険からの拠出金、国や県、市からの負担金などでまかなわれています。国民みんなで医療費を出し合っていますので、老人医療費が増え続けることみんなの負担も大きくなってしまうです。

## 医療費を有効に使い ましょう

- 重複受診はやめましょう。
- 医師を信頼し、指示を守りましょう。
- かかりつけ医を持ちましょう。
- 病気の早期発見、早期治療のため定期的に健康診断を受けましょう。
- 生活習慣を見直し、日ごろから生活習慣病や骨折等の病气やけがの予防に心がけましょう。

## 【問い合わせ】

本庁健康保険政策課医療係  
☎ 22・9660

# 伊賀市健康づくり推進員

## （愛称「健康の駅長」）をご紹介します！

少子高齢化が進展するなか、老若男女すべての市民が、健やかで充実した生活を送ることは、私たち一人ひとりの願いです。市民の皆さんと共に健康づくりに取り組み、明るく・楽しい日々を過ごしましょう。

### 健康づくり推進員

伊賀市では、平成16年11月伊賀市発足時に、「伊賀市健康づくり推進条例」を施行、「健康づくり推進員（愛称「健康の駅長」）を設置し、健康づくり推進員による「健康の駅長連絡会」を発足することになりました。

健康の駅長は、市内各地区から推薦や公募により選ばれた81人が市民の健康づくり活動を地域の諸団体などと交流・連携を図り、推進する健康づくりのリーダー・サポーター役です。

現在、こころの健康などをテーマに健康づくり推進員養成講座を4回終了し、今後は運動や栄養をテーマに2回程度開催する予定です。

■健康の駅長名簿（H17.8.6現在） 敬称略

地区名	氏名	地区名	氏名
東 部	服部 明	ゆめが丘	横井 泰幸
	湯矢 澄子		松島 孝雄
西 部	前田 文子	栢 植	富井 聖文
	岡本 邦裕		北川 安昭
南 部	杉森 弘典	西栢植	竹森 綾子
	宮本 初代		中原 克己
小 田	福永 實夫	壬生野	澤 哲司
	中尾 庄一		北村 武久
久 米	中 勢 津子	島ヶ原	池本 偉
	原 幸子		松森 加良子
花之木	伊藤 晴己	河 合	鷹尾 千代子
	吉富 秀光		田矢 真紀
長 田	藤井 英子	鞆 田	榎原 惠美子
	加藤 裕朗		松本 里美
新 居	川口 万里	玉 滝	川上 善幸
	塚本 五十鈴		稲葉 律房子
三 田	下市 晴之	丸 柱	谷本 信子
	東山 勲		竹森 壽和子
諏 訪	山本 美智代	布 引	杉本 博之
	戸高 美代子		山森 あや子
府 中	松山 エミ	山 田	井上 美紀子
	城戸 慎一		秋山 稔美
中 瀬	谷口 正嗣	阿 保	川嶋 操
	松井 俊篤		池森 美津子
友 生	高田 幸子	上 津	島 早苗
	増田 みのり		藤田 乃里子
猪 田	葛原 久子	博 要	藤村 制子
	濱 明美		稲岡 はるみ
依 那	中山 安吉	桐ヶ丘	鈴井 悦子
	竹内 修		村山 竜己
比 自	坪田 達生	矢 持	森岡 世為子
	松原 嘉文		長町 二三子
古 山	森岡 光嘉	高 尾	北浦 貴美子
	荒鹿 富美夫		奥田 眞澄
花 垣	浦田 美代	公 募	福持 佐九治
	中川 彰憲一		前川 亮治
	富本 正徳		船岡 庄一
	吉住 完		船岡 正子
	中岡 紘一		植松
	奥 秀雄		

また、健康の駅長は各地区で健康づくり事業を行うだけでなく、「健康の駅長だより」を年2回発行し、各健康の駅長宅に健康の駅長の旗を掲示します。



教育関係者、ボランティア団体、食生活改善推進協議会会員、健康に関心のある方等

自治会から推薦

市民公募

市長委嘱

市長委嘱

### 健康の駅

【地区市民センター・地区公民館・自宅等】

### 健康づくり推進員

【健康の駅長】

- ・健康教育
- ・健康づくりの情報提供
- ・健康づくり事業の実施
- ・健康相談
- ・健康づくり情報の提供
- ・事業の協働
- ・研修の実施

地域住民・各種団体  
(自治会、婦人会、老人クラブ等)

伊賀市

# 各種健(検)診のお知らせ

## ■基本健康診査■

年に一度は健康診断を受けていますか？いつまでも健康であるためには、健診を受けて、自分の身体の状態を知ることが何よりも大切です。この機会にぜひ受診してください。

### 【実施期間】

9月1日(木)～11月30日(水)

### 【実施場所】

市内の指定医療機関

### 【検査項目】

問診、身体計測、検尿（蛋白、糖、潜血）、血圧測定、血液検査（総コレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪、尿酸、クレアチニン、貧血検査、肝機能検査、血糖検査）、心電図、眼底検査、診察

### 【対象者】



伊賀市に住民票をおく40歳以上(昭和41年3月31日以前の生まれ)の方 ※外国人登録を含む

### 【受診負担金】

2,000円（各医療機関窓口でお支払いください）

### 【受診にあたって】

- ・基本健康診査票は各医療機関においてあります。
- ・健康手帳をお持ちの方は、受診の際にご持参ください。（健康手帳をお持ちでない方は、各支所健康福祉課にて発行します。）
- ・基本健康診査の結果は、後日医療機関へ聞きにしてください。

### 【注意事項】

- ・受診する前日は、過労、睡眠不足は避けてください。
- ・受診の3時間前から飲食物は控えてください。

## ■肝炎ウイルス検診■（基本健康診査と併せて実施）

過去の輸血等による肝炎ウイルス感染者が多いことから、平成14年度から5年計画で「C型肝炎緊急総合対策」が打ち出されました。

これは40歳以上の方に肝炎検査を受けていただき、肝炎ウイルスに感染している方には適切な医療を受けていただくことを目的としています。今年度は次の方が対象になりますので、過去に肝炎の検査を受けたことのない方は、この機会に受診してください。

### 【対象者】

#### ①節目年齢の方

昭和9年、14年、19年、24年、29年、34年、39年生まれの方

#### ②①以外の方で下記に該当する方

- ・過去に肝機能異常を指摘された方



- ・広範な外科的手術を受けたことのある方
- ・妊娠、分娩時に多量に出血したことのある方
- ・基本健康診査において、GPT値により要指導とされた方

※過去に肝炎ウイルス検査を受けたことのある方は対象となりません。

### 【実施内容】

問診、B型肝炎ウイルス検査、C型肝炎ウイルス検査（基本健康診査の採血と同時に実施します）

### 【受診負担金】

1,200円（各医療機関窓口でお支払いください）

### 【注意事項】

- ・肝炎ウイルス検査単独での受診はできません。
- ・肝炎ウイルス検査は、B型肝炎、C型肝炎を併せて実施します。片方だけの検査はできません。

## ■子宮がん検診■

子宮がんは、早期発見・早期治療することで、生存率が高くなることが科学的に証明されています。好発年齢は40～50歳代ですが、最近は30歳代の増加が目立っています。若いうちから検診を受けるようにしましょう。

### 【実施期間】

9月1日(木)～11月30日(水)

### 【実施場所】

- ・伊賀市立上野総合市民病院（四十九町831）  
☎24-1111
- ・岡波総合病院（上野桑町1734）  
☎21-3135
- ・中産婦人科緑ヶ丘クリニック（緑ヶ丘本町761）  
☎21-5678
- ・森川病院（上野忍町2516-7）  
☎21-2425

### 【対象者】

伊賀市に住民票をおく20歳以上(昭和61年3月31

日以前の生まれ)の女性 ※外国人登録を含む

### 【検診料】

子宮頸部検診のみ 2,100円

子宮頸部+子宮体部検診

（医師が必要と認めた方に実施）2,900円

（各医療機関窓口でお支払いください）

### 【検診内容】

- 子宮頸部検診……問診、視診、内診、細胞診（子宮表面の分泌物を採り、顕微鏡で検査）
- 子宮体部検診……子宮体部の細胞診

### 【受診にあたって】

- ・診査票は各医療機関においてあります。
- ・健康手帳をお持ちの方は、受診の際にご持参ください。（健康手帳をお持ちでない方は、各支所健康福祉課にて発行します）

### 【注意事項】

- ・検診前日の性的接触及び洗浄は避けてください。
- ・生理中の受診は避けてください。



※上記の健(検)診につきましては、70歳以上の方(昭和11年3月31日以前に生まれた方)、65～69歳の重度障害者で老人保健法医療受給者の方、生活保護受給証明持参の方は無料です。

## ■問い合わせ■

本庁健康保険政策課健康推進係☎22-9652 上野支所健康福祉課健康推進係☎22-9653

伊賀支所いがまち保健福祉センター健康推進係☎45-1015 島ヶ原支所健康福祉課健康推進係☎59-2269

阿山支所健康福祉課健康推進係☎43-9711 大山田支所大山田保健センター☎47-0737

青山支所青山保健センター☎52-2280

## ■がん検診・若年者健診（9・10月実施分）の申し込みを受け付けます

月日	場所	時間	がん検診の内容・費用					健診・費用	受付開始日
			胃	大腸	乳	子宮	前立腺	若年者健診	
			1,000円	300円	1,100円	1,100円	400円	1,400円	
9/29 (木)	上野支所	9:00~11:00	●	●					9/6 (火)
9/30 (金)	第10会議室	9:00~11:00			●	●			
		13:30~15:00			●				
10/21 (金)	阿山支所 保健福祉センター	9:00~11:00	●	●	●	●	●		9/12 (月)
10/22 (土)	青山支所 青山保健センター	9:00~11:00	●	●	●	●	●	●	
		13:30~15:00		●	●				
10/23 (日)	伊賀支所	8:30~11:00	●	●	●		●	●	
	いがまち保健福祉 センター	9:00~11:00				●			
		13:00~15:00		●	●				

※①昭和11年3月31日以前に生まれた方②65歳以上の重度障害者で老人医療受給者証をお持ちの方③生活保護世帯の方は無料で受診できます。

検診名	対象者	備考
胃がん検診	20歳以上の方	胃部X線撮影です。受診前日の夜10時以降の食事は控え、当日朝からは、飲料水、お茶、薬、タバコ、その他口から入るものは一切とらずにお越しください。また、胃の手術を受けた方、妊娠している方は受診できません。
大腸がん検診	20歳以上の方	事前に容器をお渡ししますので、2日分の採便をしてお持ちください。
乳がん検診	30歳以上の女性	乳がんの自己検診法の説明と乳房レントゲン撮影(マンモグラフィ)です。乳房をプラスチックの板で挟んで撮影する方法です(多少の痛みを伴います)。
子宮がん検診	20歳以上の女性	子宮頸部細胞の採取と視診です。
前立腺がん検診	50歳以上の男性	血液検査です。
若年者健診	20~39歳の方	身体測定、尿検査、血圧測定、血液検査、心電図、診察等を行います。

申し込み  
問い合わせ

上野支所健康福祉課 ☎22-9653 伊賀支所いがまち保健福祉センター ☎45-1015  
阿山支所健康福祉課 ☎43-9711 青山支所青山保健センター ☎52-2280

### 9月10日開催予定の「知事と語ろう本音でトーク」は延期します

衆議院議員総選挙(予定投票日:9月11日)が行われることとなったことから、国政選挙の重要性などを考慮し、9月10日開催予定の「知事と語ろう 本音でトーク」は11月23日に延期しました。

#### 【開催日・開催場所】

- ▶11月 3日(祝・木) 午後6時~8時  
大山田農村環境改善センター・多目的ホール
- ▶11月23日(祝・水) 午後1時~3時 (9月10日から変更)  
島ヶ原会館・ふれあいホール
- ▶11月23日(祝・水) 午後6時~8時 (9月10日から変更)  
ふるさと会館いが・小ホール

\*参加申し込みは不要ですが、事前にご意見をいただける方は所定の様式(市役所、伊賀県民局にあります)にご記入いただきFAXか郵送またはEメールで、参加される日の1週間前までにお送りください。

【送信先】 〒514-8570 津市広明町13番地  
三重県広聴広報室 Fax 059-224-2032  
E-mail: koho@pref.mie.jp

#### 【問い合わせ】

伊賀県民局企画調整部地域計画・防災室  
☎24-8003 ㊚24-8010

### 近鉄伊賀線利用促進に関する標語が決定

近鉄伊賀線活性化協議会が募集しました「近鉄伊賀線利用促進に関する標語」は、応募総数55点の中から次の3点が選ばれました。今後の近鉄伊賀線利用促進活動に利用する予定です。

- ①廃止になって嘆くより 市民で守ろうみんなの伊賀線  
馬場弘己さん(緑ヶ丘南町)
- ②乗ろうよ伊賀線 マイカーやめて  
中瀬 忠さん(小田町)
- ③伊賀線に 乗ってしみじみ 伊賀線の良さ  
石橋容子さん(四十九町)



【問い合わせ】 本庁企画調整課 ☎22-9621

# 図書館だより

## Library Information



上野図書館	上野丸之内40-5	☎21-6868
西柘植公民館図書室 (ふるさと会館いが内)	下柘植6243	☎45-9122
島ヶ原公民館図書室 (島ヶ原会館内)	島ヶ原4739	☎59-2058
あやま文化センター図書室 (あやま文化センター内)	川合3370-29	☎43-0154
大山田公民館図書室 (大山田農村環境改善センター内)	平田650	☎47-1175
青山公民館図書室 (青山公民館内)	阿保1411	☎52-1110

☆あやま文化センター図書室は、現在、図書の閲覧だけで図書の貸し出しは行っていません。

### 「最新入荷本の紹介」 島ヶ原公民館図書室

今流行の絵本や小説を豊富に取り揃えていますのでぜひ一度お立ち寄りください。

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| ・いま、会いにゆきます       | 市川 拓司         |
| ・山古志村のマリと三匹の子犬    | 桑原 眞二         |
| ・義経               | 宮尾 登美子        |
| ・夜回り先生と夜眠れない子どもたち | 水谷 修          |
| ・1リットルの涙          | 木藤 亜也         |
| ・100億稼ぐ仕事術        | 堀江 貴文         |
| ・天才の創り方           | 川島 隆太         |
| ・頑張らなくてもできる介護     | 山崎 えい子        |
| ・うずらちゃんのかくれんぼ     | きもとももこ        |
| ・ハリポッターと不死鳥の騎士団   | J. K. ローリング 他 |

☆ 一度に最高5冊まで借りられます。

☆ 本の返却は2週間以内です。次に読みたい人のために忘れず返しましょう。

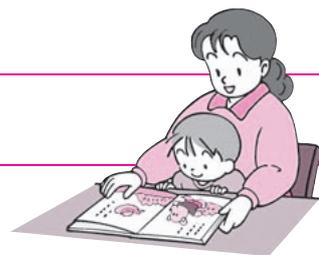
### 9月の絵本の時間

7日(水)  
午前10時～ 1時間程度  
ふるさと会館いが小ホール

### 9月のおはなしの会

10日(土) 小さい子むき  
24日(土) 大きい子むき  
午後2時～ 30分程度  
上野図書館 2階視聴覚室

☆絵本の読み聞かせ、紙芝居や手遊びなどをします。



### 新着図書紹介(上野図書館)

#### ■一般書

『新耳袋』中山市朗・木原浩勝/著

人に語られ、人に伝わってこそ怪談に命が宿る。この世の不思議と底知れぬ怖さを垣間見る、シリーズ第10弾。沖田氏縁者之墓、墓参、石碑、一緒に、賽銭箱など、全99話を紹介している。第1巻から取り揃えたので、この秋の夜長に一読してみてもは！

『星の国から孫ふたり』門野晴子/著

作者自身の、北カリフォルニアで育つ「自閉症」の孫たちを、明るい語り口で綴った示唆と希望と愛に満ちた記録。幼稚園のスタッフとのふれあいのもと、遊び、話し、歌い、絵を描き……。そんな彼らの着実な成長を通して、知的障害児を支える福祉と教育のあり方を問いかけている。

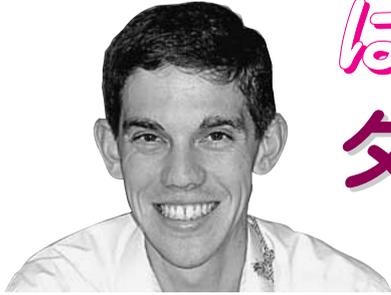
#### ■児童書

『しあわせのちいさなたまご』ルース・クラウス/文 クロケット・ジョンソン/絵

生まれたばかりの小さなたまご。くる日もくる日もあたためられて、そしてある日のこと…。アメリカの人気絵本作家が描く、ひとつの小さなたまごから生まれる、シアワセのおはなし。

『ハリスおばさん国会へ行く』ポール・ギャリコ/著

ロンドンでお手伝いさんをするハリスおばさん。陰謀うずまく国会をほうきとはたきで大そうじ!? 「ハリスおばさん」3部作シリーズ3作目。なつかしい1981年の再刊本です。



# はじめまして ダニエル・ドラモンド です

～新しい国際交流員の紹介～

はじめまして。ダニエル・ドラモンドと申します。パトリック・ジェイの後任で、ジョン・チャールトンと一緒に伊賀市の国際交流員として勤めています。はじめに、簡単な自己紹介をしたいと思います。

私は、カリフォルニア州の北の方から来ました。田舎に住んでいて、一番近い町（レディング市）に行くのに車で20分ぐらいかかります。近くには他の家がありません、木ばかりのところですから、ちょっと寂しいと思われるかもしれませんが、とても美しく山や湖が多い地域です。子どものころサンフランシスコの近くに住んでいましたが、11歳の時に、引っ越してきました。そして去年の6月にUC Davisという大学を卒業しました。専攻は気象学で、日本語も少し勉強することができました。卒業してから、一年間研究室で勤めていて、大気汚染が体にどう影響を与えるのか研究しました。7月にその仕事が終わって、8月1日に日本に来ました。

1998年から2000年まで教会のボランティアとして日本に来ていました。関東地方のいくつかの所に住む機会がありましたが、一番好きな所は静岡県でした。

そこでは、皆がゆっくりしていて、伊賀市にもそういう雰囲気があってとてもよいところだと思います。2000年にアメリカに帰ってしまいましたが、日本で親切な人と会う機会があり友達ができただけで、また戻りたいという希望がありました。

これから伊賀市の皆さんと会って一緒に国際交流の活動をするのを楽しみにしています。サンフランシスコの近くに住んでいる間に、様々な文化と生い立ちがある人と触れあう機会がありました。それは楽しかったし、また世界のことも少し学ぶことができました。他の国の文化や歴史を学ぶことによって、その国の人々がどうしてこういう考え方を持っているのか、どうしてこうするのか少し分かりました。

伊賀市の皆さんと会って話すことを楽しみにしています。またスポーツ（特にバスケットボール）が好きな人がいましたら、一緒にやりましょう！今回は簡単な紹介ですが、もし何かご質問がありましたら、ぜひ会いに来てください。これから伊賀市の国際交流員としてがんばって行きたいと思います。よろしくお願ひします。



## 戦争は最大の人権侵害

今年第二次世界大戦終結60年の節目の年。あの戦争を過酷な最前線で、または空襲に怯えながら家族を守る為に必死で生きていた人びと。この夏、数名の方から「戦争体験」を聞く機会をあたえられ、ご自宅を訪問させて頂いてもらった。敗戦から22年たつて生まれた私にもわかるように、丁寧に話さされるその方は、私の目を見据えてしみじみとこう話された。

「あの当時は“鬼畜米英”などと今から考えると、それ恐ろしい事を教え込まれていた。当時はそれが当たり前で、おかしいと思つたことは一度もなかった」と。その方は、南方のある拠点を防衛するため派兵されたが、物量の差が生死を分けた。多くの戦友が病み、傷つき倒れ、自らも密林をさまよいつながらも奇跡的に生還された。

別の方は「人間をすばらしいものにするのも、凶器にするのも教育」ともおっしゃった。自分の命と引き換えに、敵艦に機体もとも突撃する

### 明日に向かって

～差別をなくしていくために～

「神風特別攻撃隊」。航空機整備士をされていたその方は、中継基地である任務地に飛来する特攻機の操縦士にサインを書いてもらっていた。その文面は勇ましくも悲しく見えた。まだ若く、未来有望な青年が数日後には死んでいる。こんな無謀な命令を出す側も受ける側も、一体どういう気持ちだったのだろうか。今もあの文字のひとつひとつが私に問いかけているような気がする。

「今を生きるお前達の、人権に関わる問題だ」と…。

「戦争は最大の人権侵害」。聞き取りのなかで、ある方がつぶやいた。そして当時の複雑な国際、国内情勢があったと教えてくれた。他の民族に対しての差別感情や、軍国主義教育に関わることなどを…。差別が最もみにくく肥大化した。そして戦争体験を語る方々のまなざしが、戦後生まれの私には「人権の尊重、反差別の生き方」についてお前はどうか考えるのかと、問いかけられているように感じられた。

(大山田支所人権政策推進課)

■このコラムは毎号いろいろなテーマで人権についてお話をしています。ご意見等は人権政策課 ☎22-9631 E-mail : jinken@city.iga.lg.jp

# 健康だより



青山保健センター  
保健師 森永 敬子

## 21世紀はこころの時代 ~うつ病について~

多くのストレスにさらされる現代社会では、休養をとれずストレスをためすぎて、心や身体を壊してしまう人が増加しています。ストレスによる心の病気の中でも、今もっとも急増しているのがうつ病です。昇進や転勤、仕事上のミス、結婚、引越しなど、人間関係や環境に変化が生じたときに起こりやすく、だれもがかかる可能性があることから「心のかぜ」ともいわれています。

### ★うつ病の症状

#### 《自分で感じる症状》

体の症状：体がだるい、食欲不振、不眠、眠りが浅い頭痛、肩こり、下痢、便秘、めまいなど

心の症状：落ち込む、不安、イライラ、焦り、自分を責める、孤立無援感、記憶力や集中力の低下など

#### 《周りが感じる症状》

あまり笑わなくなる、付き合いが悪くなる、しゃべらなくなる、食事を食べない、だるいとよく訴える、急にずぼらになったように見える、動きが鈍くなるなど

※このような症状があるときは、早めに受診しましょう。早期に発見し、専門医の適切な薬物療法と十分な休養をとることで、必ずもとの状態にもどります。

### ★うつ病予防のポイント ~ストレスへの対処~

①自分の身体の変化（調子の悪さ）に敏感になる。

②話せる人がいたら話す。助けてくれる人がいたら助けを借りる。

③調子が悪いときは、することに順番をつける。  
(一度にやろうとしない)

④疲れを感じたらこまめに休息をとる。睡眠も十分に。

⑤気分が晴れる自分なりの方法をみつける。

※日ごろから、夢中になれる趣味や相談相手を持っていることが大切です。

※それでも調子がよくならないときは、早めに専門家（病院・保健所など）に相談しましょう。

### ★周りの人のサポート

周囲の私たちが、回復を気長に待つ姿勢を持つことが大切です。不用意に励ましたり、本人の意欲がまだ回復していないときに気晴らしをすすめたりすることは、逆にその人を苦しめてしまいます。「がんばれ」という励ましの言葉は、身も心も疲れた当人を追いつけることにもつながります。

「うつ病」は、風邪を引いたとき安静にするよう十分な身体の休息をとり、早めに薬を飲むと回復してゆきます。周りの人がその人の話をよく聞き、早めに受診などをすすめてあげましょう。また、うつ病の初期や回復期には自殺の危険がありますので、注意してください。



延び、高齢化社会をむかえています。近年、日本人の平均寿命が延び、高齢化社会をむかえています。健康・長寿でいるためには「病気の予防」が大切です。また、病気を早期に発見するためにも自己の健康チェックが大切です。

当院の健康・検診部では一日ドック、一泊ドック、脳ドック、生活習慣病予防健診、婦人科健診等を実施しています。院長、副院長が診察を担当し、患者さまが最小限の待ち時間で安心して健診を受けられるよう心がけています。

当院の一泊ドックでは院内宿泊とし、普段の生活から離れてゆったりと検査を受けていただきます。担当医師が直接部屋へ伺い診察しますので、日頃健康面で心配なことを相談することもできます。

### 健診で健康チェック！

## 聴診器 市民病院だより



バランスのとれた食事、ジャグジー付風呂等をご用意し、慌しい日常生活を送られている皆さまに是非受けていただきたいと思えます。また、ご夫婦や友人での受診もお勧めします。



普通、健康だと思っただけでも知らずしらず病気が潜んでいることもあります。この一年間でも当院の健診を受けられて胃や胆管の悪性疾患が発見された方がおられ、早急に手術をし、また元気に仕事をされています。この健診が早期治療につながったことが健診業務に携わるものとして何より嬉しく思います。

健康づくりは毎年の健診から始まります。当院では現在、PET検査等の高度医療機器を導入した健康・検診棟の設立に向け、スタッフ一同体制作りに努めています。私たちは健診が皆さまの健康管理の一助になることを願っています。

お申込みは予約制です。詳しいことは、医療業務課（☎24・1111）までお問い合わせください。

伊賀市立上野総合市民病院  
健康・検診部



8月19日花火大会(於：上野運動公園前)



市内各地で大賑わい!!

7月から8月にかけて市内各地で夏まつりが開催されました。夏季限定のまつりを見物しようとする市内外からたくさんの方が訪れ、思い思いのひとときを過ごしました。うちわを手にする浴衣姿の若者たち、ヨーヨー釣り・金魚すくいに熱中する子ども、その様子を見ながらビールを飲むお父さんの姿、夏の風物詩大花火、この季節この時間しか味わえない情景が印象的でした。

### 第14回 島ヶ原やぶっチャ夏まつり

8/6

昔ながらの田舎の良さを感じさせる住民手づくりの夏まつりが、島ヶ原温泉やぶっチャ温浴棟前一行われました。

国際交流協会の店では、ボディペインティングを通じて子どもたちと異国の人々との交流がありました。



### 市民夏のにぎわいフェスタ2005

8/20

上野銀座通りと本町通りを歩行者天国にして行われた楽市楽座は、賑やかなお店が数多く並び、ステージのパフォーマンスは訪れた人を楽しませてくれました(マジレンジャーショーはお子さんに大人気)。

BUNTステージで行われたZI-PANGの太鼓演奏は、太鼓の躍動感と技術のすばらしさに感動しました。



### 第21回 青山夏まつり

7/23

地域活性化を目的に、青山ホール前駐車場及び青山支所周辺で行われた夏まつりは、迫力ある青山太鼓の演奏や総勢150人によるソーラン踊り、げなげな節・阿保小唄・江州音頭による盆踊りなど楽しい催しでした。



### 大山田ふるさと夏まつり

8/15

大山田せせらぎ運動公園で夏まつりが開催されました。

子どもたちは、割り箸を使った手づくりの輪ゴム鉄砲での当大会を楽しみ、普段は体験できないウナギつかみに熱中していました。夜には市章やスペースシャトルなどの創作花火が披露され、大歓声もあがりました。



# まさかどTopics



## 環境の大切さを実感 川の生きものを調べよう!!

7月30日、伊賀市妙楽地・突出橋付近で環境体験学習会が行われました。市内から小学生とその保護者など37人が参加し、川の中の生きものを採取しました。

三重県環境学習情報センターの古川未来さんは「かわむつ・よしのぼり・どじょう・さわがになど、今日とれた生きものは、きれいな水に住む生きものです。生きものの種類によって川的美しさを調べることができます」と話されました。

参加者は、自然にふれながら水環境をつくっている1つ1つの要素と生物との関係を

## ええもんいっぱい 伊賀焼の祭典 第25回伊賀焼陶器まつり

1250年の歴史を誇る伊賀焼の祭典が、すば一く阿山(川合)で7月29日～31日の3日間行われました。42の窯元の作品、約3万点が展示即売されました。

県内外から約2万人が訪れ、お気に入りの茶碗やお皿などを手に取っては眺めたり、陶芸家に話を聞いたりして熱心に陶器を選んでいました。

地元特産品の販売ブースや陶芸体験ろくろの実演、抹茶の茶席コーナーなどが会場を盛り上げていました。また、今年初めての開催となったあやま文化センターの伊賀焼陶器まつり工芸作品展は伊賀焼の陶芸家の代表作品35点が並べられました。



## 上野城750万人達成!! 記念品を贈呈しました

上野城天守閣が昭和10年に復興されて以来、70周年を迎え8月4日、来客数が750万人を達成しました。その記念すべき750万人目に来場されたのは、大阪府の和田梨紗子さん。「初めてきたので忍者の郷と知ってびっくりした。忍者屋敷で手裏剣を投げておもしろかった」と楽しそうに話してくれました。

(財)伊賀市文化産業協会専務理事福井健二さんから記念品が贈呈されました。



## 憧れの舞台芝居に挑戦 ミュージカル「オリバー」

8月6日、ふるさと会館いが大ホールでミュージカル「オリバー」が上演されました。

出演者は、市内41人の子どもたちと劇団フジのみなさん。5月から歌や踊りなどきびしい練習に取り組み、自分の芝居を一生懸命演じることができました。会場には、出演者の家族や友人など約500人が訪れ、真剣な子どもたちの演技に大歓声や拍手を送っていました。



伊賀市誕生1周年記念事業

# 宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」

今年の秋、日本プロ野球名球会とOBクラブの会員が伊賀市を訪れ、楽しい野球イベントを開催します。当日は、楽しいイベントが盛りだくさんです。

10/1  
(土)

(上野運動公園体育館)

- 名球会指導者クリニック (15:00~17:00)  
名球会講師3人による野球関係者などを対象としたクリニックです。参加者は事前に申し込みが必要です。(高校生以下の受講は、対象外になります。)

10/2  
(日)

(上野運動公園野球場)

- 少年少女ふれあい野球教室 (9:30~11:45)  
小中学生が対象です。(事前申し込み必要)
- ドリーム抽選会 (12:00~12:15)  
当日、12時までにご入場の方に抽選で、名球会・OBクラブ選手のサイン入りグッズが当たります。
- 開会式 (12:30~12:50)
- アトラクション (13:00~13:30)  
「プロに挑戦」「ホームラン競争」
- ドリームゲーム (13:30~14:50)  
ドリームチーム (名球会とOBクラブ選手)  
VS伊賀市選抜チーム



(上野運動公園体育館)

- ふれあい講演会 (10:30~11:30)  
講師 金田 正一さん (名球会会員)  
演題 「私の野球人生」



参加予定名球会・OBクラブ選手

(敬称略)

金田正一、広瀬叔功、稲尾和久、松原 誠、有藤通世、山崎裕之、谷沢健一、山田久志、斎藤明夫、達川光男、山本和範、市川和正、辻 発彦、中田良弘、松永浩美、本西厚博、彦野利勝、村上隆行、笠篠賢治、高橋 智、前原博之、野田浩司、吉永幸一郎、今中慎二

■ 入場整理券配布 ■

【配布場所】

伊賀市教育委員会各分室、上野運動公園スポーツセンター、ゆめドームうえの、いがまちスポーツセンター、阿山・大山田B&G海洋センター、上野・青山各地区市民センター、名張市総合体育館内名張市教育委員会スポーツ振興室

【配布期間】

9月5日(月)~9月30日(金) 午前9時~午後5時  
※教育委員会各分室および地区市民センターについては、土・日曜日および祝日は除きます。

■ 募 集 ■

○ドリームチーム選手と記念撮影 (開会式終了後)

ペアまたはファミリー(6人以内)でご応募ください。  
【募集組数】8組 ※応募多数の場合は、抽選します。

【応募方法】

官製はがきに代表者の郵便番号・住所・氏名・電話番号・ペアまたはファミリーの希望区分・撮影を希望する全員の氏名・「記念撮影希望」と明記の上、ご応募ください。

【応募締切日】 9月16日 (金) 必着

※注意!

入場は無料ですが、観戦には入場整理券が必要です。当日、先着2,000人に宝くじグッズ(特製フェイスタオル、特製ストラップ)をプレゼントします。  
雨天の場合、10月2日のイベント会場は三重県立ゆめドームうえのに変更します。

■ 応募先・問い合わせ ■

〒518-8501 伊賀市上野丸之内116番地  
伊賀市教育委員会上野分室内「ドリーム・ベースボール」伊賀市実行委員会

☎22-9680 FAX 22-9692 E-mail: ukyoui@city.iga.lg.jp

# 第1回 伊賀市民スポーツフェスティバル開催!!

SPORTS FESTIVAL

11月6日(日) ■開会式 午前8時30分～ ■競技開始 午前9時～

※雨天の場合、ソフトボール、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、ターゲット・バードゴルフは中止します。

■競技種目と会場

- 卓球 (上野運動公園体育館)
- バレーボール (ゆめドームうえの第一競技場、友生小学校体育館、旧友生小学校体育館)
- ソフトボール (上野農業高校グラウンド、緑ヶ丘中学校グラウンド、阿山第1・第2運動公園グラウンド)
- ゲートボール (大山田せせらぎ運動公園グラウンド)
- グラウンド・ゴルフ (いがまちスポーツセンターグラウンド)
- 綱引 (上野高校体育館)

\*公開種目 ターゲット・バードゴルフ (上野運動公園競技場周辺)

■競技方法

ブロック別の地区対抗戦とします。  
卓球は個人戦もありますが、団体戦と兼ねることはできません。  
ターゲット・バードゴルフは個人戦のみです。

■参加資格

①参加する地区に居住し、現住所があること。②一人1種目とします。

■傷害について

競技中の傷害については、会場での応急処置のみ主催者側で行いますが、以後の責任は負いません。  
なお、大会当日は主催者側において一日傷害保険に加入します。

■申し込み・問い合わせ 【申込締切日】10月7日(金)

上野地区は地区担当体育指導委員が地区代表者の確認を得た上で、上野分室へ申し込んでください。その他の地区は体育指導委員が関係団体と協議の上、各分室またはB & G海洋センターへ申し込んでください。

市教育委員会生涯学習課 ☎22-9682 市教育委員会 上野分室 ☎22-9680 市教育委員会伊賀分室 ☎45-9116  
市教育委員会島ヶ原分室 ☎59-2058 阿山B & G海洋センター ☎43-1380 大山田B & G海洋センター ☎47-0551  
市教育委員会青山分室 ☎52-1110



## チーム編成表

■地区割■

年代・生年月日	卓球	バレーボール	ソフトボール	ゲートボール	グラウンド・ゴルフ	綱引	ターゲット・バードゴルフ
[65歳以上] 昭和15年4月2日以前	男1 または 女1	男2 女1	男3	4	年齢制限なし 男4 女4	男女混合の部 20歳以上 男4 女4	人数・年齢制限なし 男女不問
[60歳～64歳] 昭和15年4月2日～ 昭和20年4月1日							
[50歳～59歳] 昭和20年4月2日～ 昭和30年4月1日							
[40歳～49歳] 昭和30年4月2日～ 昭和40年4月1日	男1 女1	男1 女2	男2	1	年齢制限なし 男4 女4	男女混合の部 20歳以上 男4 女4	人数・年齢制限なし 男女不問
[30歳～39歳] 昭和40年4月2日～ 昭和50年4月1日							
[20歳～29歳] 昭和50年4月2日～ 昭和60年4月1日	男1 女1	男1 女1	男2	1	年齢制限なし 男4 女4	小学生の部 4年生以上 男女不問	人数・年齢制限なし 男女不問
[19歳以下] 昭和60年4月2日以降	男1	女1	男2				
年齢制限なし			女2			8	
計	5	男4 女5	男7 女2	5	男4 女4	男女混合の部 8 小学生の部 8	人数・年齢制限なし

- ①上野車坂町 ②上野田端町・上野伊予町 ③緑ヶ丘東町・緑ヶ丘中町 ④緑ヶ丘本町・緑ヶ丘西町 ⑤上野農人町・上野寺町 ⑥上野赤坂町・上野玄蕃町・北平野・城北 ⑦上野東丸之内・上野西丸之内 ⑧上野西大手町・上野幸坂町 ⑨上野福居町・上野小玉町・上野魚町・上野鍛冶町 ⑩上野相生町・上野紺屋町・上野三之西町・上野徳居町・上野新町 ⑪上野東町・上野中町・上野西町・上野向島町・上野片原町 ⑫上野茅町・上野池町・上野恵美須町 ⑬上野桑町 ⑭上野東日南町・上野西日南町・上野愛宕町 ⑮上野鉄砲町・上野万町 ⑯上野東忍町・上野西忍町 ⑰小田 ⑱久米 ⑲花之木 ⑳長田 ㉑新居 ㉒三田 ㉓諏訪 ㉔府中 ㉕中瀬 ㉖友生 ㉗猪田 ㉘依那古 ㉙神戸 ㉚古山 ㉛花垣 ㉜比叟岐 ㉝緑ヶ丘南町 ㉞ゆめが丘 ㉟柘植 ㊱西柘植 ㊲壬生野 ㊳鳥ヶ原 ㊴河合 ㊵鞆田 ㊶玉瀧 ㊷丸柱 ㊸山田 ㊹布引 ㊺阿波 ㊻阿保 ㊼上津 ㊽博要 ㊾高尾 ㊿矢持 ㊽桐ヶ丘
- ※単独でチームを編成できない地区は、他の地区との合同チームで出場することができます。

※チーム編成については上の表を原則としますが、詳細は各地区配布の開催要項・競技規則をご参照ください。(年齢起算日は平成17年4月1日現在とします。)

# お知らせ INFORMATION



伊賀市役所  
Iga City Office

## 都市計画決定図書を 縦覧します

本庁事業調整課

### ■上野市駅再開発事業等

伊賀地域の求心性を高め地域の活性化に貢献するとともに、伊賀市の新たな顔として、活気あふれる魅力的な市街地を創出するうえで先導的役割を担う上野市駅前地区第一種市街地再開発事業と、これに関連する都市計画道路3・3・17号および高度利用地区について、平成17年8月9日付けで都市計画の決定を行いましたので、都市計画法の規定により縦覧します。

### ▼都市計画の種類

- ①上野都市計画上野市駅前地区第一種市街地再開発事業
- ②上野都市計画高度利用地区(上野丸之内駅前地区)



▲上野市駅前再開発事業イメージ図

- ③上野都市計画道路(3・3線)  
・17号上野丸之内駅前広場

※内容は平成17年4月にご覧いただいた原案と同じです。  
◎県において、平成17年8月9日付けで都市計画の変更をされた上野都市計画道路(3・4・8号伊賀上野橋新都市線)についての都市計画図書も同時に縦覧しています。

## 今月の納税 国民健康保険税(4期)

納期限  
9月30日(金)

## JR関西本線・近鉄伊賀線など 公共交通機関をご利用ください



公共交通機関は地域の皆様の重要な交通手段です。

運行確保や利便性を向上させるためには、公共交通機関を積極的に利用し、さらに利用率を向上させていくことが重要です。

また、そのことが省エネルギーや地球にやさしいライフスタイルの実践にもつながります。

皆様の積極的なご利用をお願いいたします。

【問い合わせ】

本庁企画調整課 ☎22-9621

## ■伊賀市都市計画及び阿山都市計画下水道

排水区域の生活環境の改善と公共水域の水質保全を図ることを目的として実施している伊賀都市計画及び阿山都市計画下水道について、平成17年7月11日付けで都市計画の変更を行いましたので、都市計画法の規定により縦覧します。

### ▼都市計画の種類

伊賀都市計画及び阿山都市計画下水道  
※内容は平成17年4月にご覧いただいた原案と同じです。

### 【縦覧場所・問い合わせ】

本庁北庁舎3階  
事業調整課都市計画係  
☎22・9825

## 地域安全コーナー

伊賀警察署だより

9月11日は  
警察安全相談の日



実際に犯罪の被害にあっ  
てしまった、事件事故を未然  
に防止したい等の要望のほ  
か、警察が取り扱う事柄に関  
する相談ではないけれど、一  
度警察に話を聞いてもらい  
たい、また、相談したいが、  
どこに相談したらいいのか  
から不安という方、秘密は厳  
守しますので、安心して相談  
してください。

## 福祉有償運送について

NPO法人や社会福祉法人などの非営利法人が行う福祉有償運送は、平成18年4月から道路運送法の許可が必要となります。

詳しくは、下記へお問い合わせください。

【問い合わせ】

本庁介護保険課 ☎26-3939  
本庁福祉政策課 ☎22-9657

### ▼警察総合相談電話

#9110 または

☎059・224・9110

▼いじめ110番  
☎0120・4178667

▼女性被害相談電話  
☎0120・728740

▼暴力相談電話  
☎059・228・8704

▼国際事犯相談電話  
☎059・223・2030

※右窓口の受付時間は平日の  
午前9時～午後5時です。

伊賀警察署 ☎21・0110

名張警察署 ☎62・0110

## 秋の全国交通安全運動実施

### 《運動の基本》

・高齢者の交通事故防止

### 《運動の重点》

・夕暮れ時の歩行中と自転車  
使用中の交通事故防止

・シートベルトとチャイルド  
シートの正しい着用の徹底

9月21日～30日

## 農業所得を申告される皆さんへ

本庁税務課

平成18年分（18年産、平成19年2・3月の確定申告）から農業所得標準が廃止されることになりました。

これまで、農業所得標準を適用されてきた方には、市が算定した『農業所得金額（目安）』をお知らせしてきましたが、平成18年分（18年産）から農業所得の計算は収入金額から必要経費を差し引く『収支計算』のみでの申告となります。収入金額のわかる書類（出荷伝票や販売記録等）と必要経費のわかる書類（請求書や領収書）を保存し、ノート等に記録の上、ご自身で計算していただくようお願いいたします。

なお、平成17年分（17年産、平成18年2・3月の確定申告）については、従来どおり農業所得標準により申告することができず、農業所得を計算するための農業経営報告書は9月下旬頃、送付の予定をしています。

### 【問い合わせ】

上野税務署 ☎21・0950  
本庁税務課 ☎22・9613

伊賀支所税務室

☎45・9106

鳥ヶ原支所税務係

☎59・2178

阿山支所税務室

☎43・0332

大山田支所税務係

☎47・1154

青山支所税務室

☎52・3226

## 老人保健福祉計画策定 手続についてのパブリックコメントを募集

本庁福祉政策課

超高齢社会を迎え、介護を社会全体で支えていくための適切な介護サービスの量的・質的な充実や「元気高齢者」が健康を保持し住み慣れた地域で暮らせるまちづくりを通して、健康で安心して暮らせる高齢者の生活を実現することが重要です。

これまでの福祉サービスの利用実績データや高齢者施策を支える市民の皆さんの意見を考慮し、総合的な保健福祉事業を推進する計画を策定します。

そこで、次の要領で計画策定手続きについてのパブリックコメントを募集します。

### 【募集期間】

9月1日(木)～20日(火)

### 【募集内容】

老人保健福祉計画策定手続きについて

### 【募集についての詳細閲覧】

①伊賀市ホームページ  
<http://www.city.igalg.jp/>

②本庁福祉政策課窓口および各支所福祉担当課窓口に資料を用意します。

### 【提出方法】

支所福祉担当窓口へ直接ご持参いただくか郵便またはFAX、Eメールで送付してください。（住所、氏名、電話番号を記入）

### 【提出先・問い合わせ】

〒518・8501

伊賀市上野丸之内116番地

伊賀市役所健康福祉部

福祉政策課

☎22・9657

☎22・9662

E-mail: fukushi@city.igalg.jp



## 秋の行政相談週間

10月17日(月)～23日(日)

ご利用ください「行政相談」



を受けた行政相談委員が、皆さんの相談役として、国の仕事に関する苦情などの相談をお受けしています。詳しくは27ページの無料相談一覧をご覧ください。相談費用は無料で、相談者の秘密は固く守ります。

また、三重県司法書士会上野支部等が開催する左記の合同無料法律相談もご利用ください。

### ■合同無料法律相談

（司法書士、行政書士、土地家屋調査士、税理士、社会保険労務士）

### 【とき】

10月2日(日)

午前10時～

午後4時

### 【ところ】

伊賀市中央公民館

### 【主催】

三重県司法書士会上野支部

三重県行政書士会伊賀支部

三重県土地家屋調査士会

上野支部

東海税理士会上野支部

三重県社会保険労務士会

中勢支部

### 【問い合わせ】

本庁市民生活課

☎22・9639



## 男女共同参画推進セミナー 女と男の笑いで 「コミュニケーション」

大山田支所人権政策推進課

【とき】

9月12日(月)  
午後7時30分～午後9時

【ところ】

ライトピアおおやまだ

【講師】

落語家 桂あやめさん



創作落語を中心に活躍する女流落語家。上方落語の重鎮である桂文枝に入門し、平成6年に師匠の前々名である「あやめ」を襲名。ABC漫才・落語新人コンクール最優秀新人賞受賞。

【参加費】 無料

【問い合わせ】

大山田支所人権政策推進課

☎46・0140

## 上野城新能を 開催します

上野支所産業振興課



【とき】

9月18日(日) 午後6時～

【ところ】

上野城本丸広場特設舞台

※雨天の場合

【演目】

●金春流能

田村 桜間右陣

●大蔵流狂言

文山立 茂山宗彦

●金春流能

海人 金春欣三

【入場料】 無料

【その他】

模擬店などあります。

演目の解説(あらすじ)は

各支所産業振興課(室)で配布しています。

【問い合わせ】

上野支所産業振興課

☎22・9670

※開催当日は上野城(☎21・3148)へお問い合わせください。

## 伊賀路ウォーク

参加者募集

本庁健康保険政策課

ウォーキングで健康づくり！  
花守桜と服部半蔵ゆかりの地コース。

「歩くこと」は、最も身軽で行える健康づくりであり、生活習慣病も予防し健康の保持増進を図ります。

今回は花守桜と服部半蔵ゆかりの地を訪ねて、豊かな歴史や自然にふれて、日ごろの疲れを癒してください。

【とき】

10月1日(土)

午前10時～午後3時

受付 9時30分～

【集合場所】

伊賀市農村ふれあいセンター

1(予野・伊賀市農業公園内)

※上野産業会館から午前9時

20分に送迎バスが出ます。

(申し込み必要)

【コース】

伊賀市農村ふれあいセンター

1)市場寺・田守神社・蓮徳寺・花垣神社・伊賀市農村ふれあいセンター(約9km)

・5カ所でクイズに挑戦

・おもてなし(お茶など)

・完歩者には完歩賞、クイズ正解者には粗品や芭蕉の湯の入浴券を進呈します。

※弁当・水筒・敷物・雨具は各自持参してください。

【参加費】 無料

【申し込み・問い合わせ】

電話・FAX・Eメールでお申し込みください。(氏名・住所・電話番号を記入)

健康保険政策課健康推進係

☎22・9652

FAX 26・0151

E-mail: kenkou@city.igaki.jp



## 転倒・寝たきり予防

体験教室参加者募集

大山田B&G海洋センター

近年、「寝たきり」になる原因の第3位(12%)は「転倒による骨折」であるという統計が出ており、高齢者の転倒は、本人だけでなく、その家族にとっても大きな問題になつていきます。

そこで、「自分自身のからだの状態」や「脚力の現状」に気づき、運動の大切さ、面白さを知っていただき「転ばないからだ」をつくる「転倒・寝たきり予防体験教室」を開催します。

【とき】

10月20日(木) 午後1時～

【ところ】

大山田B&G海洋センター

【講師】

B&G財団 転倒・寝たきり予防教室インストラクター

【内容】

●形態測定(身長・体重)

●講義(転倒・寝たきり予防の必要性)

●健脚度測定・運動遊び

●測定結果説明

【対象】

介護を必要としない65歳～75歳の方

【定員】 20人

※締め切りは9月30日(金)までとしますが、定員になり次第締め切ります。

【持ち物】

室内運動靴・タオル

【受講料】 無料

【申し込み・問い合わせ】

大山田B&G海洋センター

☎47・0551

# 2005 国勢調査



平成17年10月1日(土)  
9月下旬から調査員がおうかがいたします。

10月1日(土)に平成17年国勢調査が行われます。

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人が対象となり、人口や世帯についての基本的なことを調査します。

9月下旬から10月上旬にかけて、総務大臣から任命された国勢調査員が、皆さんのお宅へ調査票の配布と受け取りにうかがいます。

ご記入いただいた調査内容は、統計以外の目的に使用されることはありません。皆様のご協力をお願いします。

## 【問い合わせ】

- 本庁総務課行政統計係 ☎22-9601
- 上野支所総務課 ☎22-9610
- 伊賀支所総務課 ☎45-9111
- 島ヶ原支所総務振興課 ☎59-2053
- 阿山支所総務課 ☎43-1543
- 大山田支所総務課 ☎47-1150
- 青山支所総務振興課 ☎52-1114

## 地域農業の担い手育成・確保の推進を!

東海農政局では新たな基本計画に示された農政の転換に対応すべく、担い手の育成・確保運動を全力で展開中です。

農業者・農業関係者の皆さんには運動の趣旨をご理解いただき、地域での話し合いを通じて地域農業の担い手として認定農業者や一定の要件を備えた集落営農(特定農業団体)を推進していただきますようお願いします。

## 【問い合わせ】

東海農政局生産経営流通部経営課  
☎052-201-7271

## 「家康を語る会」講演会

青少年問題にも目を向け、家庭教育・母親のあるべき姿についても考えていただける講演会です。

【とき】10月16日(日) 午後1時30分～

【ところ】上野フレックスホテル

【演題】家康と母・於大の方

【講師】川崎 記孝さん

【定員】120人

【問い合わせ】家康を語る会事務局  
☎52-3017

## 阿山人権同和教育研究協議会設立総会および記念講演会を開催

教育委員会阿山分室

「人権が尊重された阿山地域」の実現をめざして活動を推進する阿山人権同和教育研究協議会の設立総会と記念講演会を次のとおり開催します。

【とき】9月24日(土)

【ところ】

あやま文化センター

さんさんホール

【内容】

▼設立総会

午後1時30分～

▼記念講演会

午後3時～4時30分



※講師

落語家 桂 文福さん

※テーマ

「真の笑いは平等な心から」

【定員】320人

会員以外の方もぜひお越しください。

【参加費】無料

【問い合わせ】

教育委員会阿山分室

☎43・0154

阿山支所人権政策推進課

☎43・0334

## 第2回「さるびの」杯 グラウンド・ゴルフ大会 参加者募集

大山田支所地域振興課

大山田温泉「さるびの」にある介護予防拠点施設「こころの丘」を市民の皆さんに知っていただき、健康はもとより地域間交流、世代間交流の場として活用していただきたく本大会を次のとおり開催いたします。

【とき】

10月15日(土) 雨天決行

午前10時～午後4時

【ところ】

大山田温泉「さるびの」

こころの丘

(上阿波2953番地)

【参加費】

1人 1000円

(12歳以下は500円)

【参加賞】温泉入浴券

【定員】80人(先着順)

【参加資格】市内在住の方

【申込期間】

9月1日(木)～30日(金)(必着)

【申込方法】

各支所地域振興課または大山田温泉「さるびの」へお申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】

〒518・1412

伊賀市上阿波2953番地

大山田温泉福祉公社内

さるびの杯グラウンド

ゴルフ大会事務局

☎48・0268

☎48・9811

平成18年春採用自衛官募集	募集種目	受験資格	受付期間	1次試験
防衛大学校学生	推薦	高卒(見込含む)21歳未満*推薦は高等学校長の推薦等が必要です。	9月5日(月)～7日(水)	9月24日(土)・25日(日)
	一般	高卒(見込含む)21歳未満		11月12日(土)・13日(日)
防衛医科大学校学生		高卒(見込含む)21歳未満	9月9日(金)～30日(金)	11月5日(土)・6日(日)
看護学生		高卒(見込含む)24歳未満		10月16日(日)

【問い合わせ】防衛庁 自衛隊伊賀募集事務所 ☎21-6720

## 高脂血症予防教室

### 受講生募集

#### 阿山支所健康福祉課

血中コレステロールや中性脂肪が高い「高脂血症」の状態を放置しておく、高血圧や動脈硬化、心筋梗塞や脳梗塞などの生活習慣病を引き起こす原因になります。

「高脂血症予防教室」では、食事や運動などの生活習慣を見直し、自分に合った方法で高脂血症を改善できるようにお手伝いをします。

「コレステロールが高めで・・・」など、高脂血症にお悩みの方や予防をしたい方、教室に参加してみませんか？

#### 【とき】

※全7回

9月28日(水)	午前9時30分～11時30分
10月5日(水)	午後1時30分～3時30分
10月11日(火) ～21日(金)	1時間程度 (受講生の都合のよい日)
10月31日(月)	午前9時30分～11時30分
11月11日(金)	午前9時30分～午後3時
12月2日(金)	午後1時30分～3時30分
12月16日(金)	午前9時30分～11時30分

#### 【ところ】

阿山保健福祉センター

#### 【内容】

講義、運動、調理実習、食事調査、栄養相談など

#### 【対象者】

市内在住の65歳未満の方で、次の条件に該当する方  
・健康診断などで高脂血症を指摘されたことがある方(高脂血症治療の方は除く)  
・高脂血症予防に関心のある方  
・治療中の病気がある場合は、主治医に教室参加の許可を得られる方

#### 【定員】

15人(先着順)

【参加費】 2000円(調理実習費)

【申し込み】 9月7日(水)～

【申し込み・問い合わせ】

阿山支所健康福祉課

☎43・9711

## 離乳食実習(前期)

### 参加者募集

#### いがまち保健福祉センター

この実習では栄養士の話(初期から中期が中心)の後、実際に離乳食を作ってどのくらい固さのものをあげたらいいのかを知ることができま

#### 【とき】

9月28日(水)  
午後1時30分～3時30分

#### 【ところ】

いがまち保健福祉センター

#### 【内容】

講話「離乳食初期から中期を中心に」、離乳食の調理と試食、栄養相談

【定員】 20人(先着順)

#### 【持ち物】

母子健康手帳、筆記用具、エプロン、三角巾

【参加費】 無料

【申し込み】 9月12日(月)～

【申し込み・問い合わせ】 (電話予約制)

伊賀支所いがまち保健福祉

センター(☎45・1015)

※託児あり(先着7人まで)

## 糖尿病予防教室

### 受講生募集

#### いがまち保健福祉センター

近年、血糖値が高い人、糖尿病にかかる人が増えていきます。糖尿病は普段の生活を見直し、よい生活習慣を身につけることで予防できる病気です。健診で血糖が高いと言われたことがある方、血糖値を気にしておられる方、生活習慣を見直し、食生活を改善、

運動習慣を身につけることができる「糖尿病予防教室」に参加してみませんか？

#### 【とき】

9月30日(金)  
10月7日(金)・21日(金)  
11月4日(金)・18日(金)  
12月2日(金)・16日(金)

全7回

午前9時30分～正午

※12月2日のみ午後1時30分～3時30分

#### 【ところ】

いがまち保健福祉センター

#### 【内容】

運動、調理実習、栄養相談、講義など

#### 【対象者】

市内在住の70歳未満の方で、血液中の血糖値が正常値よりも高い方、血糖値を気にしておられる方

【定員】 20人(先着順)

#### 【参加費】

・テキスト代 900円程度  
・調理材料費(調理実習時) 2000円

【申し込み】 9月7日(水)～

【申し込み・問い合わせ】 (電話予約制)

伊賀支所いがまち保健福祉

センター(☎45・1015)

※スケジュールや持ち物等詳しいことは申し込み後お知らせいたします。

## 忍にん体操講習会

### 参加者募集

#### 本庁健康保険政策課

忍者の動きや精神を取り入れたこの体操は、肩こり予防、生活習慣病の予防、運動習慣をつけることができます。

#### 【とき】

10月9日(日)

午後1時30分～3時

#### 【ところ】

ゆめドームうえの

第2競技場(ゆめが丘)

#### 【講師】

NPO法人リズム体操研究会理事・インストラクター  
河野三千代さん

#### 【内容】

忍にん体操(椅子バージョンも含み全般)

#### 【対象者】

どなたでも参加いただけます。

#### 【持ち物】

タオル、上履き、運動できる服装

【参加費】 無料

※希望者には「忍にん体操」のCDを無料で配付します。

【申し込み・問い合わせ】

伊賀市健康保険政策課健康推進係にお申込みください。

☎22・9652  
☎26・0151

**島ヶ原支所各種  
健康教室参加者募集**

島ヶ原支所健康福祉課

■月1健康運動教室  
健康をテーマにした簡単な話と運動の教室です。

【とき】

10月26日(水) 午後1時～

テーマ…休養

11月16日(水) 午後1時～

テーマ…骨を強く

12月14日(水) 午後1時～

テーマ…年末年始の過ごし方

【ところ】

島ヶ原温泉やぶつちやの湯

「まめの館」

【定員】 各日程15人

**乳児教室**

☆ぴかぴか☆参加者募集



☆ベビーマッサージと交流会

(スタッフ：3日体操講師、保健師)

【とき・ところ】

9月28日(水) 青山保健センター  
11月10日(木) 大山田保健センター  
11月15日(火) いがまち保健福祉センター  
午前10時～11時30分

☆事故予防と、もしものときの救急法

(スタッフ：消防士、保健師)

【とき・ところ】

9月29日(木) 大山田保健センター  
10月19日(水) いがまち保健福祉センター  
10月26日(水) 青山保健センター  
午前10時～11時30分

【対象】

おおむね生後3カ月～7カ月の乳児と保護者(同会場で2回とも参加できる方)

【定員】 20組(先着順)

※定員になり次第締め切ります。

【持ち物】

母子健康手帳、バスタオル(ベビーマッサージの時)、水分補給のできる物

【参加費】 無料

【申し込み】

会場により受付開始日が異なりますので下記をご覧ください。

【申し込み・問い合わせ】

9月5日(月)～

大山田保健センター

☎47-0737

9月8日(木)～

青山保健センター

☎52-2280

9月26日(月)～

いがまち保健福祉センター

☎45-1015



【参加費】 まめの館利用料  
3000円(65歳以上2550円)

■親子ふれあい体操

～からだを動かそう～

【とき】

10月28日(金)

午後1時～3時

11月18日(金)

午後1時～3時

12月9日(金)

午後1時～3時

【ところ】

島ヶ原温泉やぶつちやの湯

「まめの館」

【対象】

1歳～3歳児と保護者

【定員】 各日程10組

【参加費】 まめの館利用料

3000円

■シェイプアップ・ママ  
～水中ダンス～

【とき】

11月4日(金)

午後1時～3時

【ところ】

島ヶ原温泉やぶつちやの湯

「まめの館」

【定員】 15人(託児7人)

※申し込み多数の場合は抽選

【参加費】 まめの館利用料

3000円



■リラックス・ママ  
～アロマでリラックス～

【とき】

10月21日(金)

午後1時～3時

【ところ】

12月2日(金)

午後1時～3時

【定員】 各日程15人

(託児7人)

※申し込み多数の場合は抽選

【申し込み・問い合わせ】

各教室日程別に申し込みが必要

です。教室開催日の25日前から5日間申し込みを受け

付けますので、島ヶ原支所健康福祉課(☎59・2269)

へお申し込みください。

【その他】

まめの館での教室に参加される場合は、事前にまめの館利用説明会を受けてください。(まめの館では毎日午前10時から午後6時から利用説明会を実施しています。ただし、火曜日は定休日です。) 持ち物など詳しくは、申し込みの際にお尋ねください。



## 国際交流フェスタ2005 「みんなで遊ぼう！」 国際ゲーム大会

上野支所地域振興課

体育館内では、世界各国のゲームや踊り、おもちゃで遊びながら、日本人と外国人が交流できるスペースを設けます。体育館周辺では、世界の屋台村として世界の料理を楽しめます。



その他にもさまざまな企画があります。皆さん、ぜひ遊びにきてください。

また、屋台に出演してくれる方、フェスタにボランティアとしてご協力してくれる方を募集していますので、興味のある方は9月12日(月)までにご連絡ください。

【とき】  
9月25日(日)  
午前10時～午後3時

【ところ】  
上野西小学校体育館およびその周辺

【問い合わせ】

上野支所地域振興課

☎ 22・9623

E-mail: uehishin@city.igalg.jp  
上野国際交流協会  
☎ 22・9629

## 映画出演エキストラ・ 撮影ボランティア募集

本庁商工観光政策課

今秋から伊賀を舞台に14歳の少年を主人公にした心温まる家族物語の映画撮影が、市内を中心に行われます。その映画に協力していただける方を募集します。

【映画タイトル】未定

【公開日】平成18年(予定)

【撮影期間】

10月上旬～11月上旬(予定)

【撮影場所】

伊賀市内および周辺

【募集内容】

●中学生役エキストラ

数百人

※部活動や教室のシーンに出演。クラブなど団体単位の参加も大歓迎です。撮影は休日を中心です。撮影終了後、映画の記念品を贈呈します。

●撮影ボランティア 数人

※裏方に徹していただける熱意をもった方で、長期間(長時間)協力していただける方

【応募方法】

往復ハガキまたはEメール

により「映画エキストラ応募」あるいは「撮影ボランティア応募」と記入し、次の事項を明記の上ご応募ください。

▼個人参加の場合

住所、氏名、年齢、性別、電話番号(携帯番号)

▼団体参加の場合

団体名、人数、代表者の住所・氏名・年齢・電話番号(携帯番号)

\*自己(団体)PR・志望動機も書き添えてください。

【応募締切日】9月30日(金)

※詳細が決まり次第、返信または電話連絡します。

【応募先】

〒518・8501

伊賀市上野丸之内116番地

伊賀市役所産業振興部

商工観光政策課

E-mail: shoukan@city.igalg.jp

【問い合わせ】

(株)ビーワイルド

☎ 03・5573・8811

庭木の整枝剪定講習会参加者募集

上野支所建設課

緑化推進の一つとして、幅広く市民の皆さんに庭木づく



## 庭木の整枝剪定講習会参加者募集

上野支所建設課

りに対する関心と、樹木への親しみを深めていただくため講習会を開催します。

【とき】

10月4日(火)

午前9時～午後4時

雨天のときは5日(水)に延期

【ところ】

上野公園内

【受付】

芭蕉翁記念館前

【受講料】 無料

【内容】

庭木等の整枝剪定作業の仕方

【準備するもの】

弁当、水筒、剪定用具(木

バサミ、剪定バサミ、刈込バサミなど)

【締め切り】 9月27日(火)

【申し込み・問い合わせ】

上野支所建設課都市計画係

☎ 22・9826

## 危険物取扱者試験予備講習会(乙種第4類対象)

▼10月4日(火)

午前9時～午後5時

名張市勤労者福祉会館

▼11月4日(金)

午前9時20分～午後5時

伊賀市ゆめぼりセンター

【問い合わせ】

伊賀市消防本部予防課

☎ 24・9103

伊賀南部消防組合

消防本部予防課

☎ 63・1412

## 有料道路における障害者割引制度について

本庁福祉政策課

「ETC車載器購入助成(財道路サービス機構では、障害者の方のETCご利用の促進を目的とし車載器購入代金の一部として1人当たり1万円を助成しています。

この助成は、平成17年11月30日までですので、申請される方はお住まいの各支所健康福祉課へお申し込みください。

【問い合わせ】

本庁福祉政策課

☎ 22・9657

## 身体障害者巡回相談

本庁福祉政策課

三重県身体障害者更生相談所による巡回相談（身体障害者）が開催されます。

【とき】9月22日(木)

午後2時～4時

（受付は午後1時～2時）

【ところ】

阿山保健福祉センター

【科目】整形外科、耳鼻科

【相談内容】

- ・身体障害者手帳に関すること
  - ・（耳鼻科の手帳判定は除く）補装具に関すること。
  - ・その他医学的相談
- ※身体障害者手帳をお持ちの方は、当日ご持参ください。

【申し込み・問い合わせ】

完全予約制です。お住まいの各支所窓口へ9月12日(月)までに申請してください。

上野支所

健康福祉課高齢障害福祉係

☎22・9656

伊賀支所

いがまち保健福祉センター

高齢障害福祉係

☎45・1016

鳥ヶ原支所

健康福祉課福祉係

☎59・2163

阿山支所

健康福祉課福祉係

☎43・9711

大山田支所

健康福祉課福祉係

☎47・1151

青山支所

健康福祉課福祉係

☎52・3228

## 第5回伊賀市上野障害者スポーツ大会

参加者募集

上野支所健康福祉課

障害者が運動を通じ、健康と体力の増進を図り、明るく元気に活動するため、スポーツ大会を開催します。

【とき】

10月16日(日)

午前10時～午後3時

（受付午前9時30分～）

【ところ】

上野運動公園体育館

【競技内容】 走り送り・車いす

す競走・ホールインワン・紅白玉入れ・綱引き等

【参加資格】

- ①上野支所管内に居住する身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかを有する方（18歳未満の個人参加については、保護者同伴のこと）
- ②上野支所管内の福祉施設を利用し施設より参加する方
- ③①および②の家族、介護者等関係者

【申込期限】

9月30日(金)（期限厳守）

【申込方法】

団体等に所属または福祉施設利用者の方は、団体または施設を通じてお申し込みください。

個人で参加される方は、次へお申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】

上野支所健康福祉課

高齢障害福祉係

☎22・9656

伊賀市社会福祉協議会

上野支所

☎21・5866



## 伊賀南部消防組合職員募集

平成18年度採用の伊賀南部消防組合職員を次のとおり募集します。

■募集職種・採用予定人数  
消防職 4人

■受験資格

昭和55年4月2日以降に生まれ、高卒以上の学歴を有する人（平成18年3月卒業見込みの人を含む）。平成17年8月17日現在、消防組合管内（名張市および伊賀市の一部〔平成16年10月31日現在名賀郡青山町であった区域〕）に住所を有する人。ただし、本人が就学などにより、組合管内より転出・転居している場合は、この限りではない。

■第一次試験

・日時 10月16日(日)  
選考開始時刻は後日連絡します。

・場所 名張市役所

・試験科目

教養試験、体力検査、消防適応性検査

※10月16日は伊賀市消防職員採用試験と同日ですので、受験希望の方はご注意ください。

■第二次試験

・日時 11月中旬の日曜日に実施

・場所 名張市役所

・試験科目 作文試験、個別面接

■受付期間

9月20日(火)まで

午前8時30分～午後5時15分

（土・日曜日・祝日は除く）

■問い合わせ

〒518-0492

名張市鴻之台1番町1番地

名張市役所総務部人事給与室内

名張市職員試験委員会事務局 ☎63-7315

<http://www.city.nabari.mie.jp>

## 労働保険の加入手続きはお済みですか？

原則として労働者を雇用するすべての事業主（農林水産の事業の一部を除く）は、労働保険（労災保険・雇用保険）の加入手続きを行い、労働保険料を納付しなければならないことになっています。

労働保険制度は、労働者が業務上や通勤途上で被災した場合に必要な保険給付を行ったり、失業した場合に労働者の生活および雇用の安定を図るための必要な給付を行うなど、雇用に関する安全網（セーフティーネット）の中核を担う重要な制度です。

厚生労働省では、全国的に労働保険の加入促進を図るための取り組みを進めています。労働保険の加入手続きをとられていない事業主の方は、速やかに加入手続きをとられるようお願いいたします。

【問い合わせ】

三重労働局総務部労働保険徴収室

☎059-226-2100

## 「就職サクセスセミナー」参加者募集

再就職活動中の方を支援するためのセミナー・個別相談を実施します。再就職のための準備、求人情報検索、書類選考を突破する履歴書の作成方法、面接対策などのセミナーと、就職活動に関する個別相談です。

※詳細は県内の各ハローワーク、市役所、および県庁舎に置いてあるチラシをご覧ください。

【と き】9月21日(水) 午前9時30分～午後4時30分

【ところ】上野商工会議所(伊賀市上野丸之内37-2)

【対象】再就職活動中の方(おおむね30歳以上)

【定員】20人程度(先着順)

【受講料】無料

【問い合わせ】

三重県生活部雇用・能力開発室 ☎059-224-2465

## 建築無料相談会

耐震やバリアフリーなど、住宅建築一般についての不安や疑問にお答えします。

【と き】9月25日(日) 午前10時～午後4時

【ところ】伊賀市中央公民館

【内容】①木造住宅耐震相談について

②バリアフリー、シックハウス、

その他住宅一般について

【主催】(社)三重県建築士事務所協会伊賀支部

【問い合わせ】本庁事業調整課建築住宅係 ☎22-9831

## 土地無料相談会

地価調査基準地価格の公表を受け、広く市民の方々に理解と周知を図るため、(社)三重県不動産鑑定士協会による地価等に関する無料相談会を実施します。

【と き】10月5日(水) 午前9時30分～正午

【ところ】市役所本庁北庁舎1階 第11会議室

【相談内容】地価、地代、家賃、土地に係る諸問題

【相談員】(社)三重県不動産鑑定士協会不動産鑑定士

【問い合わせ】本庁事業調整課都市計画係 ☎22-9825

## 日本脳炎第3期予防接種の廃止について

現在、見合わせ中の日本脳炎ワクチン予防接種ですが、定期的な予防接種のうち、有効性が低いと評価される第3期(中学校3年生が対象)について、平成17年7月29日付けで廃止が決定しました。

しかし、今後も日本脳炎には注意が必要です。次のような予防対策をとり、感染に気をつけましょう。

1. 蚊に刺されないようにする。

(1) 戸外に出るときは、できるだけ長袖、長ズボンを着用する。

(2) 露出している皮膚には、虫除けスプレーなどを使う。

(3) 網戸を使用する。

2. 過労を避け、十分な睡眠と栄養をとる。

3. 蚊の発生を防ぐため、水たまりなどの蚊の発生を助長するような場所を除去する。

【問い合わせ】本庁健康保険政策課健康推進係

☎22-9652

## 健康電話相談(みえ子ども医療ダイヤル)

子どもの病気、子育ての悩み、予防接種など、子どもの健康や保健に関するあらゆる問題の相談に応じます。

【相談電話番号】☎24-8480(午後7時30分～11時30分)

## 小児科休日診療当番

月日	医療機関名	電話番号
9月18日(日)	岡波総合病院	21-3135
9月19日(月)	上野総合市民病院	24-1111
9月23日(金)	岡波総合病院	21-3135
9月25日(日)	上野総合市民病院	24-1111
10月2日(日)	岡波総合病院	21-3135
10月9日(日)	上野総合市民病院	24-1111
10月10日(月)	上野総合市民病院	24-1111

まず、かかり付け医へ連絡してください。

連絡が取れない場合は、表の医療機関へ連絡してください。

## 赤ちゃんの検診と相談(9/16～10/15)

検診・相談名	と き	と ころ	対 象 ・ 内 容
乳幼児検診	9月20日(火)、27日(火)、10月4日(火)、11日(火) 午後1時30分～2時	市立上野総合市民病院小児科	生後4カ月、10カ月、1歳、1歳6カ月、2歳児。 ※生後4カ月、10カ月児は、なるべく受診してください。
乳幼児発達検診 股関節脱臼検診	9月20日(火)、10月4日(火) 午後1時～2時	市立上野総合市民病院整形外科	生後4カ月、10カ月、1歳6カ月児。
1歳6カ月健診	9月20日(火) 午後1時30分～2時30分	伊賀医師会館	対象児には通知します。 ※無料。母子手帳をご持参ください。
3歳児健診 (3歳6カ月)	10月11日(火) 午後1時～1時30分	青山保健センター	対象児には通知します。 ※無料。母子手帳をご持参ください。
乳幼児相談	9月27日(火) 午後1時30分～3時	いがまち保健福祉センター	身体計測・育児相談・栄養相談 ※無料。母子手帳をご持参ください。
	10月4日(火) 午前10時～11時30分	島ヶ原老人福祉センター	
	10月4日(火) 午前10時～11時30分	青山保健センター	
	10月6日(木)、13日(木) 午前9時30分～10時50分	上野ふれあいプラザ2階	
	10月12日(水) 午前10時～11時30分	阿山保健福祉センター	
離乳食実習	9月28日(水) 午後1時30分～3時30分	いがまち保健福祉センター	離乳食の話・離乳食の調理。(前期) ※無料。詳しくは22ページ参照。(申し込み制)
離乳食教室	10月6日(木) 午前11時10分～11時40分	上野ふれあいプラザ2階	離乳食の話と試食。 10月は初期・中期 ※無料。



# 無料相談 (9/16～10/15)

## 法律・行政・人権・心配ごと相談

相談名	上野	伊賀	島ヶ原	阿山	大山田	青山
法律相談 (弁護士)	10月13日(木) 午後1時～4時 上野ふれあいプ ラザ3階相談室  *当日、午前9時30分 から会場に受付番号札 を設置します。	10月11日(火) 午後1時30分～4時 西柘植公民館	10月3日(月) 午後1時30分～4時 島ヶ原老人福祉 センター  *法律相談は、相談日 の1カ月前から電話予 約制(先着3人)。社会 福祉協議会島ヶ原支所 (☎59-3132)	10月7日(金) 午後1時30分～4時 阿山多目的集会 施設	9月20日(火) 午後1時30分～4時 大山田農村環境改 善センター	10月11日(火) 午前9時～正午 青山福祉センター
行政相談 (行政相談 委員)			10月3日(月) 午後1時30分～4時 島ヶ原老人福祉 センター			
人権相談 (人権擁護 委員)	毎週火曜日 (祝日の時、翌日) 午前9時～午後4時 上野ふれあいプ ラザ3階相談室					
心配ごと 相談 (民生委員・ 児童委員)						

## その他各種相談

相談名	とき	ところ
サラ金・クレジ ット問題相談	9月22日(木) (予約制) ☎22-9638 午後1時～4時(上野支所生活環境課)	上野ふれあいプラザ 3階相談室
女性相談	月～金曜日(祝日を除く) 午前9時30分～午後5時	市役所本庁南庁舎 中2階 福祉政策課
家庭児童相談	月～金曜日(祝日を除く) 午前9時30分～午後5時 毎週水曜日(予約制) ☎22-9654 午後1時30分～4時30分	県伊賀庁舎 4階相談室
ふれあい相談 (教育相談)	火～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後4時	上野ふれあいプラザ 青少年センター内
交通事故相談	9月15日(木) 午後1時～3時	市役所本庁南庁舎 1階 第1会議室
緑(園芸)の相談	9月26日(月)、10月11日(火) 午後1時～4時	市役所本庁南庁舎 玄関ロビー
心身障害者 職業相談	9月15日(木) ハローワーク上野 午後1時30分～4時 ☎21-3221	かしの木ひろば (上野寺町)
心身障害者相談 および中途失明 者歩行訓練相談	10月5日(水) 伊賀市社会福祉協議会 午後1時～4時 ☎21-5866	上野ふれあいプラザ 3階相談室
社会保険事務 相談	9月16日(金)、10月5日(水) 午前10時15分～午後2時45分	上野商工会議所
こころの健康 相談	9月22日(木) 午後2時～4時	上野保健所(予約制) ☎24-8076
人権・心配・悩み 相談	毎週水曜日 午前9時30分～午後4時30分	津地方法務局 上野支局☎21-0804
高齢者の職業 相談(シルバー人材センター)	9月15日(木) (予約制)☎24-5800 午後1時30分～3時 10月6日(木) 午後1時30分～3時	伊賀市勤労者福祉会館 島ヶ原支所2階 第1会議室
若年者職業相談 (おしごと広場みえ)	9月22日(木)、10月13日(木) 午前10時～午後4時	市役所本庁南庁舎 1階 第1会議室

## 介護・福祉サービス相談

ふくじゅえん在宅 介護支援センター	福寿園併設 (西山)	24-7158
在宅介護支援セン ターおかなみ	老健おかなみ併設 (上野桑町)	21-8000
在宅介護支援セン ターなしのき	第二梨ノ木園併設 (朝屋)	22-0505
在宅介護支援セン ター彩四季	彩四季併設 (市部)	26-0011
在宅介護支援セン ターいがのしろ	さわやか園併設 (山出)	22-0001
市民病院在宅介護 支援センター	上野総合市民病院 併設(四十九町)	22-1119
在宅介護支援セン ターふれあい	伊賀市社会福祉協 議会内(上野中町)	21-1112
いがまち在宅介護 支援センター	いがまち保健福祉 センター内(愛田)	45-1013
島ヶ原在宅介護支 援センター	老人福祉センター 清流内(島ヶ原)	59-3030
あやま在宅介護支 援センター	ぬくもり園併設 (馬場)	43-2300
在宅介護支援セン ターあやま	阿山保健福祉セン ター内(馬場)	43-1854
おおやまだ在宅介 護支援センター鶴寿園	鶴寿園併設 (真泥)	46-1021
在宅介護支援セン ターあおやま	森の里併設 (腰山)	54-1331
在宅介護支援セン ターゆうあい	青山福祉センター 内(阿保)	52-2999

### 健康相談(無料)

血圧測定、尿検査など保健師が相談に応じます。

- ▶ 9月16日(金) 午前10時～10時40分  
(上野ふれあいプラザ)
- ▶ 9月16日(金) 午後1時30分～3時  
(青山保健センター)
- ▶ 10月 5日(水) 午後1時30分～3時  
(島ヶ原老人福祉センター)
- ▶ 10月 6日(木) 午前9時30分～11時  
(大山田保健センター)
- ▶ 10月11日(火) 午後1時30分～3時  
(いがまち保健福祉センター)

### 献血

- ▶ 9月27日(火) 午前10時～午後3時 (大山田保健センター)
- ▶ 9月28日(水) 午前10時～午後1時 (阿山保健福祉センター)
- ▶ 10月12日(水) 午前10時～午後4時 (上野西小学校北裏)

旧三重県第三尋常中学校校舎（上野高等学校校本館）

上野の町の魅力のひとつに、江戸時代から続く町並みの中に点在する明治・大正時代の洋風建築があります。

なかでも上野城の石垣と緑を背にして建つ白垂の校舎、上野高等学校校本館はひときわ目立つ存在です。明治33（1900）年、明治国家による教育の振興がはかられる中、前年に開校した三重県第三尋常中学校の校舎として、三重県営繕組織によって設計され建てられました。

特に目をひくのは、玄関ポーチのハイカラさです。古代ローマのビザンチン様式を取り入れ、三本の円柱を並列させて、アーチをかけ、若葉の彫刻が添えられています。下見板張り壁に上げ下げ窓を取り入れた外観や内装の天井の回縁や窓・出入り口の額縁に洋風を



取り入れています。屋根は入母屋造りの瓦葺きですが、それが「和」と「洋」の調和のとれたつくりを醸し出しています。地方都市において、伝統技術を基盤としながら西洋の建築

技術を消化・吸収してゆく課程を具体的に示す建築例とすることができま

す。平成元（1989）年には、正門とともに県の有形文化財（建造物）に指定されました。

市内には、主な洋風建築として、明治14（1881）年建築の旧小田小学校本館、明治21（1888）年建築の旧上野警察署庁舎（現北泉家住宅）、大正6（1917）年建築の近鉄上野市駅舎があります。いずれもこれらは次代に伝えていきたい貴重な文化財です。



▲第三尋常中学校校舎竣工時の古写真

伊賀市の人口・世帯数

（平成17年7月31日現在）

人口	103,130人
（男）	50,033人
（女）	53,097人
世帯数	37,766世帯

平成17年9月1日発行

伊賀市役所

〒518-8501

三重県伊賀市上野丸之内116番地

編集・企画振興部広聴情報課

☎0595-22-9636

伊賀市のホームページ：

<http://www.city.iga.lg.jp/>

ひとが輝く 地域が輝く

～住み良さが実感できる自立と共生のまち～

伊賀市 IGA CITY



～地域を守る消防団～

7月31日、緑ヶ丘中学校グラウンドで、平成17年伊賀市消防団夏期訓練が実施され、地震災害想定訓練を行いました。

伊賀市で震度7強の地震が観測され、市内のいたるところで建物が倒壊、土砂崩れ、堤防の決壊が発生したことを想定。消防団員は各分団に別れ、堤防の決壊に伴う土のう積み、土砂崩れによる土砂の除去、倒壊建物からの負傷者の救出や危険物の搬出、負傷者の応急手当など本番さながらの訓練を行いました。

伊賀市消防団は、地域の安全や住民の身体・財産を守るため活動しています。（今月号の表紙）



この広報紙は古紙配合率100%の再生紙を使用しています。